広報しずくいし 平成23年10月10日号 No.691 2011 10

shizukuishi

CONTENTS

平成22年度町の決算状況 …… 2
町職員の給与・人事行政を公表します…… 6
防災「万が一への備えを安全に」…… 10
ユニバーサルデザイン…… 14
放射性物質測定結果…… 16

～23年産米の安全が確認されました～

実りの秋を迎え、9月下旬から町内の田んぼでも稲刈り作業が始まりました。心配された放射性物質も検出されず安全が確認されました（本紙P16）。

1年間の締めくくりとして、22年度決算が9月定例議会で審査・認定されました。
町民の皆さんに税というかたちで負担していただいた財源で、慎重に、大切に、まちづくりを行いました。
町にどのようなお金が入り、どのように使われたのか、一般会計を中心に決算状況をお知らせします。

平成22年度 町の決算状況

歳入・歳出とも前年度より増に

●歳入

町の一般会計に入ったお金、歳入の決算額は九十三億千四百十五万円で前年度より六億二千四百六十六万円、七・二％の増となりました。

一般会計の歳入は自主財源と依存財源に分けられています。自主財源とは、町が自ら調達できる財源で、これが多いほど行政活動の自主性と安定性が確保されます。一方、依存財源は国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入です。

自主財源の主なものは、皆さんから納めていただいた町民税や固定資産税などの町税が歳入全体の二三・一％を占めます。以下、前年度からの繰越金、使用料および手数料などの順となっています。

依存財源の主なものは、町の財政力に応じられて国から自由に使えるお金として交付される地方交付税が三十五億三千百六万円で歳入全体の三七・九％を占めます。次いで国、県より町に対してある一定の基準により交付される国・県支出金が十九億千四百四十万円で二十・六％です。以下、国などから借り入れる町債、国が便宜上国税として徴収し町に対して譲与する地方譲与税などの順となっています。

●歳出

町が使ったお金、歳出の決算額は九十一億千四百三十八万円で前年度より六億五百六十二万円、七・一％の増となりました。

歳出の構成については、福祉や保育などに必要な経費である民生費が十九億八千六百八十一万円で歳出全体の二一・八％を占めます。次いで庁舎管理や戸籍管理、税金徴収などの経費である総務費が十七億八千九百五十五万円で一九・六％を占めています。以下、衛生費、土木費、教育費などの順となっています。主な使い道は表1のとおりです。

町民一人に約50万円 健全な財政運営へ

二十二年度末の人口（一万八千二百七十五人）を基にして、町民一人当たりに使われたお金を計算すると、四十九万八千七百三十五円になります。町民の皆さんが納めている町税と国、県から交付されるお金を大切に使い、町税の約四・二倍の額で町の家計（財政）を切り盛りした結果が今回の決算です。

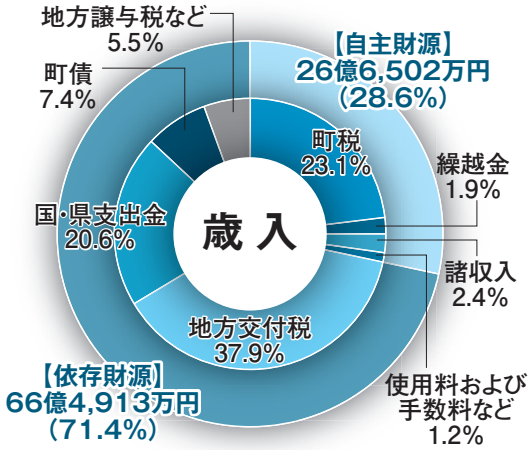
今後も経費の抑制に努めながら、効率的に財政運営を進めることで、健全な財政を保つとともに町民の皆さんに密着したまちづくりを目指していきます。

表1

一般会計の主な使い道

総務費	役場庁舎などの財産管理に	9,439万円	商工費	中心市街地活性化などの商工振興に	8,523万円
	高速情報通信基盤整備などの企画に	7億5,125万円		自然公園保護管理などの観光に	4,455万円
民生費	障がい者自立支援給付などの社会福祉に	5億4,967万円		鶯宿温泉振興などの観光開発に	7,431万円
	介護保険介護給付などの老人福祉に	2億7,121万円	土木費	除雪などの道路維持に	1億2,893万円
	生活交通などコミュニティ対策に	6,711万円		町道の新設改良に	1億445万円
	子ども手当など児童措置に	5億574万円		公共下水道の管理運営に	4億7,847万円
	町立保育所の管理運営に	2億748万円		町営住宅の管理運営に	4,545万円
衛生費	健康センター整備などの保健衛生に	2億714万円	消防費	消防団組織運営などの非常備消防に	1億2,765万円
	ガン予防などの予防保健に	3,977万円		雫石分署などの管理運営に	2億1,353万円
	一般廃棄物などの塵芥処理に	3億8,263万円	教育費	学校校種間連携などの教育振興に	7,270万円
労働費	新規高卒者などの雇用対策に	1,355万円		小学校の管理に	1億5,412万円
農林水産業費	集落営農推進などの農業振興に	1,571万円		中学校の管理に	4,677万円
	公共牧場推進などの畜産振興に	4,167万円		地区公民館などの管理運営に	9,229万円
	県営土地改良総合整備などの農地に	1億4,244万円		町総合運動公園などの管理運営に	7,225万円
	町有林維持管理などの林業に	1,222万円	災害復旧費	河川などの災害復旧に	2,616万円

一般会計決算の状況



※「町民一人当たりの主な収入・支出」は平成23年3月末現在人口18,275人で計算

区分		平成22年度	平成21年度	増減額
自主財源	町税	21億5,320万円	21億8,483万円	△3,163万円
	繰越金	1億8,073万円	2億3,064万円	△4,991万円
	使用料及び手数料	1億984万円	8,487万円	2,497万円
	諸収入など	2億2,125万円	2億6,405万円	△4,280万円
依存財源	地方交付税	35億3,106万円	32億3,175万円	2億9,931万円
	国・県支出金	19億1,440万円	15億8,137万円	3億3,303万円
	町債	6億8,581万円	5億9,654万円	8,927万円
	地方譲与税など	5億1,786万円	5億1,544万円	242万円
歳入合計		93億1,415万円	86億8,949万円	6億2,466万円

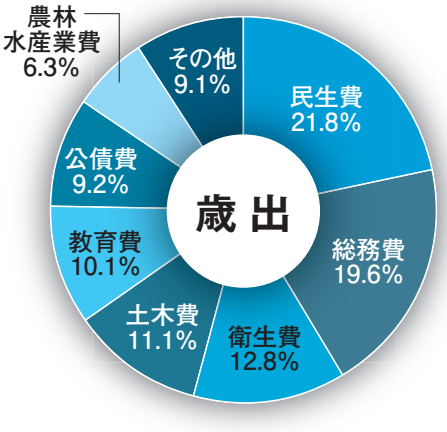
歳入

町民一人当たりの主な収入

町税	繰越金	使用料及び手数料	地方交付税	国・県支出金	町債
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの税金	決算上の剰余金を翌年度の歳入に編入するもの	町の活動や事務の中で受益のあった特定の方が納入するもの	国が所得税、法人税など国税の一定割合を町の財政力などに応じて交付するもの	国、県が町に対してある一定の基準により交付するもの	道路、建物などを整備するための町の借金
117,822円	9,890円	6,010円	193,218円	104,755円	37,527円

歳出

区分	平成22年度	平成21年度	増減額
民生費	19億8,681万円	15億7,420万円	4億1,261万円
総務費	17億8,955万円	11億9,272万円	5億9,683万円
衛生費	11億6,547万円	13億972万円	△1億4,425万円
土木費	10億936万円	8億4,230万円	1億6,706万円
教育費	9億1,546万円	10億5,475万円	△1億3,929万円
公債費	8億3,881万円	9億9,294万円	△1億5,413万円
農林水産業費	5億7,590万円	6億5,083万円	△7,493万円
その他	8億3,302万円	8億9,130万円	△5,828万円
歳出合計	91億1,438万円	85億876万円	6億562万円



町民一人当たりの主な支出

民生費	衛生費	総務費	公債費	土木費	教育費	農林水産業費
福祉や保育などに必要な経費	ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費	庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの経費	町債（借金）を返済する経費	道路、河川、公園などを整備する経費	学校教育、生涯学習、文化振興、スポーツ振興などの経費	農林業の振興や用水路整備などの経費
108,717円	63,774円	97,923円	45,899円	55,232円	50,093円	31,513円

雫石町の決算を牧場さん一家の家計に例えると…

町の決算は、桁数も多く、いろいろな財政用語も使われているため、なじみにくく分かりづらいのが実情です。そこで、町の決算をある家族（牧場さん一家）の家計に置き換えて紹介します。

※町の平成22年度決算（一般会計）を、町内6,145世帯（平成23年3月末現在）ありますが、1世帯当たりの規模（6,145分の1）に置き換えて、1カ月分の家計として表してみました。

夫：杉夫さん（会社員）　妻：菊恵さん（パート勤務）

子：しんごさん（大学生1人暮らし）　子：うぐいすさん（高校生）

現在（22年度末）の…

銀行ローン（町債）の残高は
112万6,996円（21年度末:113万3,974円）

預金（基金）の残高は
24万7,459円（21年度末:22万2,873円）

家計では銀行ローンに例えている町の借金である町債の状況は下表のとおりです。

平成22年度末の残高は、一般会計で69億2,539万円、一般会計と経理を分けている特別会計と企業会計で96億380万円となりました。残高が増加した特別会計はあるものの、一般会計では約4,000万円、全体でも約1億9,000万円の減額と、町債残高は減少傾向にあります。

今後も借入額と償還額のバランスを考慮しながら、引き続き残高を減らしていくとともに、独立採算が基本である特別会計と企業会計は、事業収入の確保に努めていきたいと思います。

また、家計で預金にあたる基金の残高は、平成22年度末15億2,063万円で約1億5,000万円の増加となりました。

22年度 会計名		期首残高	期中借入額	期中元金償還額	期末残高
一般会計		69億6,827万円	6億8,581万円	7億2,869万円	69億2,539万円
特別会計	下水道事業	61億3,470万円	1億7,570万円	3億6,296万円	59億4,744万円
	農業集落排水事業	20億7,428万円	—	1億46万円	19億7,382万円
	雫石診療所	7億8,377万円	6,430万円	297万円	8億4,510万円
企業会計	水道事業	7億5,331万円	1億5,000万円	6,587万円	8億3,744万円
合計		167億1,433万円	10億7,581万円	12億6,095万円	165億2,919万円

収入

22年度決算（一般会計）			牧場家の家計簿	今月（22年度）	先月（21年度）
町税	町民税 固定資産税 軽自動車税 たばこ税 入湯税	21億5,319万円	給料	350,398円	355,546円
使用料及び手数料、繰越金など		4億9,314万円	パート収入	80,251円	84,590円
地方交付税、国・県支出金など		59億6,332万円	実家からの仕送り	970,434円	867,138円
町債		6億8,581万円	銀行ローン	111,604円	97,077円
繰入金		1,869万円	預金引き出し	3,041円	9,725円
合計		93億1,415万円	合計	1,515,728円	1,414,076円

支出

22年度決算【性質別】（一般会計）		牧場家の家計簿	今月（22年度）	先月（21年度）
人件費	16億0,359万円	食費	260,958円	266,614円
扶助費	9億7,372万円	医療費 保険費	158,458円	112,785円
公債費	8億3,880万円	銀行ローン返済	136,500円	161,583円
物件費	14億9,898万円	日常品の購入 光熱水費など	243,934円	238,741円
補助費等	6億8,594万円	町内会費・ クラブ活動費など	111,625円	161,748円
積立金、投資・出資金・貸付金	2億6,953万円	預金など	43,862円	19,723円
繰出金	15億3,042万円	子（しんごさん）への仕送り	249,052円	217,674円
投資的経費 維持補修費	17億1,340万円	家の増改築・ 家電の修理など	278,829円	205,796円
合計	91億1,438万円	合計	1,483,218円	1,384,664円

※P6の表1「人件費の状況」の人件費との金額の差異について、本表には、性質上、道路の新設改良や高速情報通信基盤整備などに従事した職員給料の一部が、投資的経費に含まれている（事業費支弁）ためです。

✲家族の会話✲

妻

預金引き出し（繰入金）を減らすことができたわ。
実家からの仕送り（地方交付税など）が一時的に増えたことが要因かしら。
いずれこの家計は実家からの仕送りに依存しているといえるわ。
給料（町税）もこの先どうなるかわからない以上、出費（物件費など）を抑えることはもちろん、パート収入（使用料及び手数料など）も見直す必要があるのかもしれないわ。

医療費・保険費（扶助費）が大分増えたね。
やむを得ない出費だけど、健康づくりや予防に努めなければならないね。
ただ、銀行ローン返済（公債費）が減ったのは、銀行ローンが着実に減っているということだよ。
家の増改築（投資的経費）にも、大分投資したね。現状を見極めながら、計画的にいかないとな。

夫

仕送り（繰出金）も大分増えたね。
ボクの生活も大変だけど、そんなことも言ってられない。
アルバイトなど収入を増やす努力をして、なるべく自立するようにがんばるよ。

子

雫石町のおサイフ診断　～平成 22 年度財政健全化判断比率について～

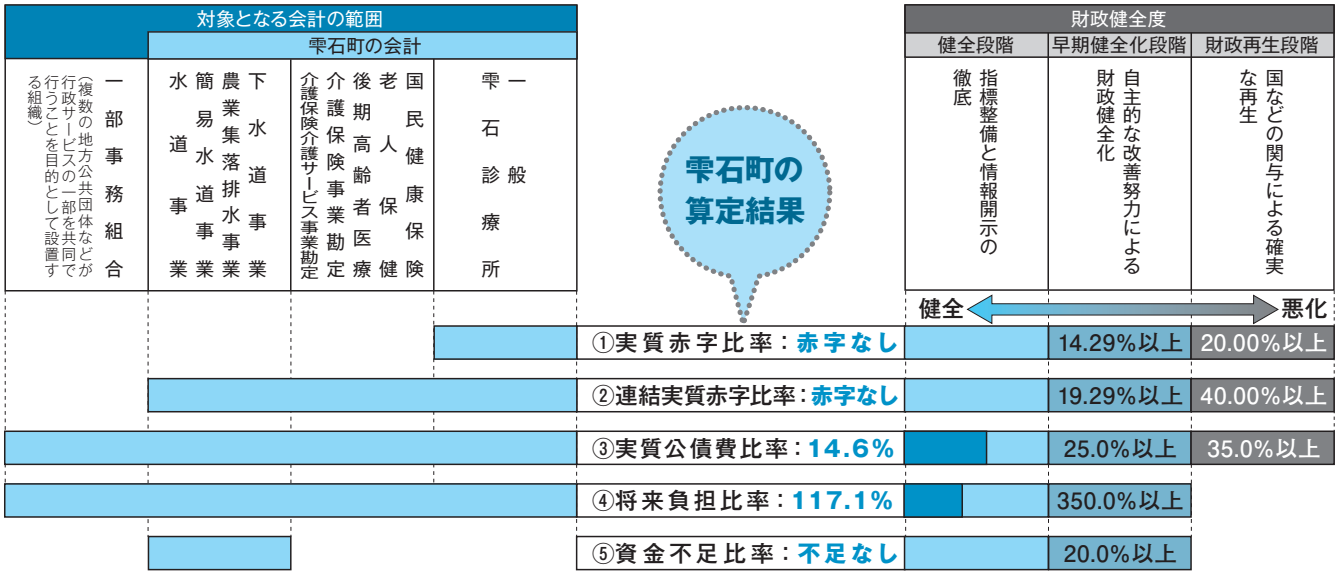
◆健全化判断比率とは

地方自治体の財政問題を受け、平成 19 年 6 月に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」、通称「財政健全化法」。従来の、早期における是正機能が働かないこと、財政情報の開示が不十分であったことなどの課題を改善するべく、新たに、自主的な改善努力による財政健全化が求められる「早期健全化」、国などの関与による確実な再生が求められる「財政再生」の枠組みが盛り込まれたほか、その判断基準として 5 つの財政指標が導入され、平成 19 年度決算から適用されています。

町においては、町監査委員の審査に付した上で、9 月議会定例会に報告しており、町民の皆さんには本紙でお知らせするほか、町のホームページにも公表しています。

◆雫石町の診断結果は

雫石町の平成 22 年度決算における 5 つの指標は、すべてにおいて早期健全化基準以内の数値を示しており、指標上は、健全な状態であるといえます。



◆算定結果の解説

①実質赤字比率

その年度の赤字の額が、その自治体の標準財政規模（注 1）に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】一般会計および雫石診療所特別会計が歳出より歳入の方が多く、黒字であったため、該当がありません。

②連結実質赤字比率

①の実質赤字比率と同様、赤字の比率で、本町で設置している会計全てが対象。

【診断結果】全会計が黒字であったため、該当がありません。

③実質公債費比率

その年度の歳入のうち、借金返済に充てた額が標準財政規模（注 1）に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】14.6% となりました。前年度の 16.1% からさらに比率が下がり、今後も徐々に比率が下がる見込みであることから、当面は早期健全化段階を超えることはありません。

④将来負担比率

借金の残高や職員全員が自己都合退職した場合の退職金の見込額など将来負担する可能性がある額が標準財政規模に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】117.1% となりました。前年度の比率は 130.3% で、将来負担する見込額が前年度より減ったことを意味します。今後も過度の投資を避け、効率的・効果的な投資を行っていくことが必要となってきます。

⑤資金不足比率

区分上公営企業に区分される特別会計のうち、赤字の額が使用料収入などの営業収益に対してどれだけあったかを表した比率。

【診断結果】4 事業会計とも黒字であったため、該当がありません。

（注 1）標準財政規模…町税や地方交付税などその年度に標準的に収入が予想される額。（雫石町標準財政規模：約 63 億円）

平成22年度会計別決算

会計名			収入額	支出額	差引額
一般会計			93億1,415万円	91億1,438万円	1億9,977万円
特別会計・企業会計			58億2,138万円	56億2,766万円	1億9,372万円
内訳	特別会計	国民健康保険	20億7,612万円	19億8,853万円	8,759万円
		老人保健※	189万円	189万円	—
		御明神財産区	1,262万円	1,104万円	158万円
		下水道事業	8億6,456万円	8億5,975万円	481万円
		農業集落排水事業	1億6,039万円	1億5,946万円	93万円
		簡易水道事業	3,104万円	2,644万円	460万円
		介護保険事業勘定	14億7,413万円	14億4,355万円	3,058万円
		介護保険介護サービス事業勘定	1,154万円	1,148万円	6万円
		雫石診療所	4億9,978万円	4億8,674万円	1,304万円
		後期高齢者医療	1億2,296万円	1億2,240万円	56万円
	企業会計	水道事業	5億6,635万円	5億1,638万円	4,997万円
総合計			151億3,553万円	147億4,204万円	3億9,349万円

※老人保健特別会計は平成 22 年度で廃止となりました。

町職員の給与 人事行政

公表

雫石町職員の給与は、国、県に準拠して定められています。

町民の皆さんにより一層理解をいただくため、そのあらましと人事行政の運営などの概要をお知らせします。

◆人件費の状況（表1）

平成二十二年度中に職員などに支払われた一般会計の総人件費は十七億二千二十万円で歳出額の十八・八％となっています。総人件費には、一般職の職員の給与と議員報酬や常勤特別職の職員の給与も含まれます。

◆給与費の状況（表2）

二十三年度の一般会計予算には、一般職の職員給料・職員手当など給与費として十億七千九百六十六万円を計上しています。一人当たりの年間給与費は五百三十四万四千円となります。

◆ラスパイレス指数の状況（表3）

国家公務員の給与水準を一〇〇とした場合、区分ごとの給与水準を表したものです。

◆平均給料月額と平均年齢（表4）

一般行政職と技能労務職、医療職（医師、医療技術員、看護師、保健師）の平均給料月額と、平均年齢を表したものです。

◆初任給の状況（表5）

職員の初任給と採用二年を経過した時点の給料月額（勤務成績良好の場合）を職種・学歴別に表したものです。

◆経験年数別平均給料（表6）

職員の一定年数を、経過した時点の給料月額などを職種・学歴・年数別で表したものです。

表1　人件費の状況（平成22年度一般会計決算）

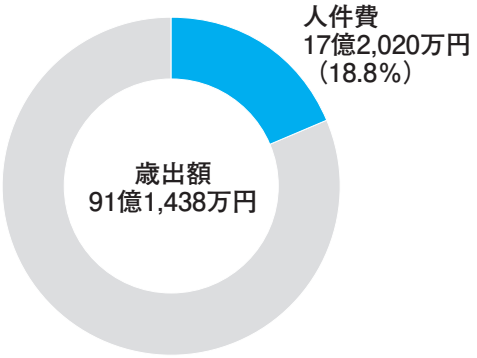


表2　給与費の状況（平成23年度一般会計予算）

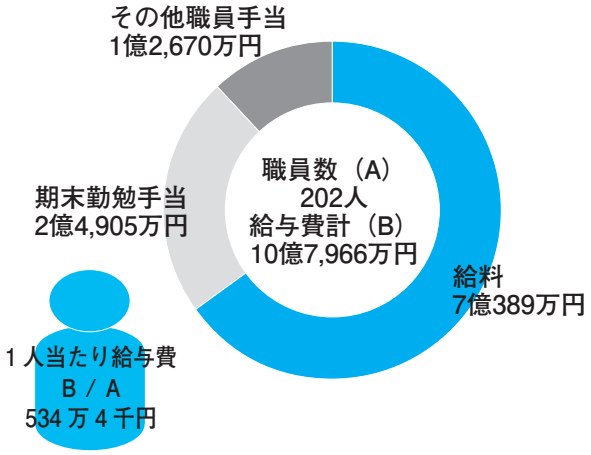


表3　ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

区　分	平成20年	平成21年	平成22年
雫石町	92.0	92.6	93.0
県内町村平均	93.1	93.5	93.7
全国町村平均	94.2	94.6	95.1
岩手県市町村平均	95.3	95.5	95.5

表4　平均給料月額と平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

区　分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	284,177円	39歳4カ月
技能労務職	280,677円	44歳7カ月
医療職（医師）	545,200円	50歳8カ月
医療職（医療技術員）	312,383円	43歳2カ月
医療職（看護師など）	310,987円	41歳9カ月

表5　初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区　分		初任給の額	2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円
労務職	中学卒	121,600円	128,400円

表6　職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成23年4月1日現在）

一般行政職 大学卒	10年～15年	250,700円
	15年～20年	297,800円
	20年～25年	358,900円
	25年～30年	376,500円
	30年～35年	389,300円
	35年～	――
一般行政職 高校卒	10年～15年	225,500円
	15年～20年	262,300円
	20年～25年	316,200円
	25年～30年	334,500円
	30年～35年	369,800円
	35年～	402,000円
技能労務 高校卒	10年～15年	226,900円
	15年～20年	235,400円
	20年～25年	282,700円
	25年～30年	291,900円
	30年～35年	320,100円
	35年～	――

表７　技能労務職員の平均給与月額と平均年齢の状況（平成 22 年４月１日現在）

区　分	公　務　員				民　間			参考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額（A）	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額（B）	A／B
雫石町	44.7 歳	34 人	276,600 円	297,431 円	―	―	―	―
うち学校給食員	41.5 歳	15 人	261,300 円	271,814 円	調理師	42.7 歳	220,500 円	1.23
うち用務員	44.7 歳	12 人	281,300 円	304,434 円	用務員	53.8 歳	213,600 円	1.42
うち運転手	52.5 歳	5 人	301,100 円	341,880 円	自家用乗用自動車運転手	61.3 歳	214,800 円	1.59

区　分	参　考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員（C）	民間（D）	C／D
雫石町	4,728,172 円	―	―
うち学校給食員	4,305,768 円	3,266,700 円	1.31
うち用務員	4,873,208 円	2,970,000 円	1.64
うち運転手	5,355,060 円	3,536,300 円	1.51

表８　期末・勤勉手当の状況（平成 23 年４月１日現在）

年数	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.25 カ月分	1.35 カ月分	2.6 カ月分
勤勉手当	0.7 カ月分	0.65 カ月分	1.35 カ月分
計	1.95 カ月分	2 カ月分	3.95 カ月分

※勤勉手当は成績率により支給されます。

表９　特殊勤務手当（平成 22 年度支給分）

職員全体に占める手当支給職員の割合		22.5%
支給対象職員１人当たり平均支給額（医学研究手当を除く）		年額 18,335 円
手当の種類（手当数）		15 手当
代表的な手当の名称	医学研究手当　月額	340,000 円
	水道業務手当　月額	2,000 円
	税　務　手　当　月額	2,000 円
	保育業務手当　月額	2,000 円

表 10　時間外勤務手当

年度	支給総額	職員１人当たり支給年額
21 年度	41,135,000 円	183,640 円
22 年度	51,072,000 円	232,146 円

※ 22 年度の支給総額には、参議院議員選挙、町長選挙の事務従事者分と東日本大震災にかかる対応分が含まれています。

表 11　退職手当（平成 23 年４月１日現在）

	年数	自己都合	勧奨・定年
支給率	勤続 20 年	23.5 月分	30.55 月分
	勤続 25 年	33.5 月分	41.34 月分
	勤続 35 年	47.5 月分	59.28 月分

表 12　特別職の報酬などの状況（平成 23 年４月１日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当
町　長	767,000 円	6 月期　1.45 月分 12 月期　1.50 月分 計　2.95 月分
副町長	607,000 円	
教育長	554,000 円	
議　長	306,000 円	
副議長	248,000 円	
議　員	238,000 円	

◆平均給与月額と平均年齢（表７）

技能労務職員の職種別の平均給与月額などと平均年齢を民間などと比較したものです。

民間の調理師および自家用乗用自動車運転手は、厚生労働省が公表する賃金構造基本統計調査に示されている岩手県内のデータ、用務員は同調査に示されている全国のデータの平成十九年～二十一年の平均値です。

年収ベースの比較は平均給与月額を十二倍したものに期末・勤勉手当を加えた試算値です。

◆職員手当の状況（表８～10）

職員に支給される主な手当は次の六つです。

◉期末手当・勤勉手当

民間のボーナスに当たるもの（支給割合は表８）

◉特殊勤務手当

危険な仕事や著しく難しい仕事に携わる職員に支給（表９）

◉時間外勤務手当

正規の勤務時間を超えて勤務した場合に支給（表10）

◉扶養手当

扶養親族のある職員に支給されます。配偶者が一万三千円、子およびその他の扶養親族は一人につき六千五百円（配偶者がいない場合うち一人は一万一千円）、満十六歳から満二十二歳までの扶養親族である子は上記の額からさらに一人につき五千円が加算されます。

◉住居手当

住宅、貸間を借りている職員で家賃額が月額一万二千円以上の場合に支給され、支給限度額は二万七千円です。

◉通勤手当

通勤のために交通機関を利用している職員や自動車などの交通用具を利用している職員が片道二キロメートル以上の通勤距離である場合、その距離数に応じて支給されます。支給限度額は、交通機関利用者五万円、交通用具利用者は、二万九千七百円です。

◆退職手当の状況（表11）

退職時に支払われる手当額の支給率を表したものです。

◆特別職の給与など（表12）

特別職のうち町長、副町長、教育長、町議会議員には給料（報酬）と期末手当が支給されます。

表 13　一般行政職員の級別職員数の状況（各年４月１日現在）

区　分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
代表的な職名	主事・技師	主事・技師	主任・主査	主査	課長	課長	
22 年度職員数（人）	26	24	53	25	9	8	145
構成比（%）	17.9	16.6	36.6	17.2	6.2	5.5	100.0
21 年度職員数（人）	23	27	51	26	9	7	143
構成比（%）	16.1	18.9	35.7	18.1	6.3	4.9	100.0

表 14　年齢別職員構成の状況（平成 23 年４月１日現在／単位：人）

区分	20 歳未満	20 歳～23 歳	24 歳～27 歳	28 歳～31 歳	32 歳～35 歳	36 歳～39 歳	40 歳～43 歳	44 歳～47 歳	48 歳～51 歳	52 歳～55 歳	56 歳～59 歳	60 歳以上	計
職員数（人）	0	7	18	29	38	28	22	17	16	39	22	0	236
構成比（%）	0.0	3.0	7.6	12.3	16.1	11.9	9.3	7.2	6.8	16.5	9.3	0.0	100.0

表 16　部門別職員数の状況（各年４月１日現在/単位：人）

区　分		職員数 平成 23 年	職員数 平成 22 年	対前年増減数
一般行政部門	議　会	2	2	0
	総務計画	43	43	0
	税　務	13	13	0
	民　生	31	33	△2
	衛　生	22	22	0
	農林水産	18	18	0
	商　工	8	7	1
	土　木	13	15	△2
	小　計	150	153	△3
特別行政部門	教　育	48	46	2
	小　計	48	46	2
公営企業等会計	病　院	21	23	△2
	水　道	7	7	0
	下水道	5	5	0
	その他	5	5	0
	小　計	38	40	△2
合　計		236	239	△3

※雫石診療所は上記表中、公営企業等会計「病院」に区分

表 15　職員の任免および人数の状況／単位：人

区　分	21 年度末職員数	22 年４月１日職員数	22 年度中退職者数	22 年度末職員数	23 年４月１日職員数
行政職	171	177（6）	4	173	178（6）
医療職	30（1）	30	3	27	28
労務職	32	32	2	30	30
計	233（1）	239（6）	9	230	236（6）

※カッコ内は採用職員で内数

表 17　定員適正化第２次計画の数値目標

計画期間 始　期	計画期間 終　期	数値目標	22 年４月１日職員数	27 年４月１日職員数	23 年４月１日現在
22 年度	26 年度	5% の削　減	239 人	227 人	236 人 1.2% の削減

◆経験年数別平均給料（表13）

一般行政職の職員に適用される「給料表」は、経験年数や責任の度合いにより一級から六級に区分されています。

職務の区分と級別の職員数は表のとおりです。

◆職員数の状況（表14～16）

職員数の状況を採用・退職者数、年齢別の構成、部門別の構成で表したものです。

◆定員適正化計画（表17）

定員適正化計画に基づき、適切な人員配置を行うため、計画的に定員管理を行っています。

◆職員の勤務時間（表18）

職員の勤務時間を表したものです。職種により、勤務時間帯が異なる場合があります。

◆職員の年次休暇取得状況（表19）

一般行政部門職員の年次休暇取得状況を表したものです。産休および育児休業取得職員は対象から除いています。

◆育児休業などの取得状況（表20）

育児休暇、育児のための部分休業および育児短時間勤務の取得状況を表したものです。

三役給料の減額について

町三役の給料の10%カットおよび退職手当の算定基礎となる退職日の給料の20%カットについて定めた「特別職の職員で常勤のものおよび教育長の給料の特例に関する条例」が、９月22日の町議会定例会において可決されました。

これにより町長、副町長、教育長の給料月額は、今年10月分から現町長の任期中において、10%カットした額で支給されます。

また、退職手当では、現町長が退職する場合、および副町長、教育長が現町長の任期中に退職する場合は、20%カットした額が支給されることになります。

◆給料減額にかかる給料月額

職　名	正規の額	減額後の額
町　長	767,000 円	690,300 円
副町長	607,000 円	546,300 円
教育長	554,000 円	498,600 円

表 22　分限および懲戒処分の状況（平成 22 年度中）

処分内容		処分者数	処分事由
分限処分	休職	1 人	病気療養
懲戒処分	戒告	1 人	人身事故

表 23　職員検診の実施状況（平成 22 年度）

検診名	受信者数	受診率
生活習慣病予防健診	234 人	98.7%
大腸がん	129 人	79.1%
結核	233 人	98.7%
胃がん	133 人	79.2%
乳がん	64 人	81.0%
子宮がん	90 人	84.1%

表 24　福利厚生の公費負担の状況（平成 22 年度）

団体名	公費負担額	公費負担率	会員 1 人当たりの公費負担額	事業内容
雫石町職員互助会	389,000 円（補助金）	6.9%	1,648 円	【主な補助対象事業】清掃活動、健康づくり事業、各種資格取得等講座助成、各種体育行事・文化事業参加など【補助対象外事業】給付事業、退職者送別会、貸付事業など
岩手県市町村職員互助会	4,056,919 円（負担金）	52.7%	17,190 円	ライフプラン支援事業、厚生事業、元気回復事業、給付事業、検診・健康支援事業、貸付事業、保健保養施設事業など

表 18　職員の勤務時間の状況

区　分	勤務時間等
勤務を要する日	月～金曜日の週 5 日間
1 日当たりの勤務時間	8 時 30 分～17 時 15 分（実働 7 時間 45 分）
1 週間当たりの勤務時間	38 時間 45 分（7 時間 45 分×5 日）

表 19　年次有給休暇の取得状況（平成 22 年中）

総付与日数（a）	総使用日数（b）	対象職員数（c）	平均使用日数（b / c）	消化率（b / a）
5,511 日	1,236 日	140 人	8.8 日	22%

※対象職員は、一般行政部門の職員です

表 20　育児休業などの取得状況

区　分	育児休業	部分休業	育児短時間勤務
男性職員	0 人	0 人	0 人
女性職員	4 人	0 人	0 人
計	4 人	0 人	0 人

表 21　職員研修の実施状況（平成 22 年度）

研修区分	受講者数	主な研修内容
職場内研修	333 人	新採用職員研修、クレーム対応研修、人事評価研修、ユニバーサルデザイン研修など
派遣研修	106 人	市町村職員研修協議会研修、東北自治研修所研修、市町村アカデミー研修など
計	439 人	※実人数

◆職員の研修（表21）

職員を対象とした研修の受講状況を表したものです。この他にも、業務ごとの専門的な研修も受講しています。

◆分限および懲戒処分の状況（表22）

職員が平成二十二年度中に処分の対象となった内容です。

◆昇級の状況

平成十八年度から特別昇給がなくなり、勤務成績による昇給になりました。

◆職員の福祉・利益の状況

【健康管理】

全職員を対象に定期的な健康診断および指定年齢健康診断を実施しています（表23）。

【公務災害補償】

平成二十二年度は、対象が三件ありました。

【勤務条件に関する措置の要求および不利益処分に関する不服申し立ての状況】

新規および継続の件数とも該当事案はありません。

◆福利厚生の公費負担の状況（表24）

職員の福利厚生のため、岩手県市町村職員互助会および雫石町職員互助会へ補助を行っています。

職員による学習会の様子

３月11日に発生した震度５弱の地震により散乱した町立図書館の本。転倒防止対策として本棚を連結していたため、被害が最小限ですみました。

防災

万が一への備えを万全に

３月11日に発生した東日本大震災。当町では震度５弱を観測し、主要なライフラインである電力の停止、電話の不通、輸送の寸断、一部で水道が断水するなど、住民生活に大きな影響をもたらしました。また、最近では先月、台風が２度本州に上陸し、当町でも大雨や強風による被害が心配されました。

「災害は忘れたころにやってくる」と言われますがゲリラ豪雨などいつ発生するかわかりません。災害を防ぐ…。防災にみんなで取り組みましょう。

一人ひとりの取り組み

「自分の身は自分で守る」これが防災の基本です。

地震や風水害、土砂災害などから自分の身を守るためにはどのようにすべきか、必要なものは何か、避難場所・避難路はどこかなど日ごろから備えておく必要があります。

家の中を安全な空間に

地震が起こったとき、被害を最小限に抑えるには、自宅内の安全性を高めることが大切です。内陸部での地震では家具の転倒や落下物による被害が多く、新潟県中越地震では、家具類の転倒・落下物による負傷者が四割以上になっています。また、家具の転倒や落下は室内が混乱し、避難が遅れる原因にもなります。

特に就寝中は、とっさに身動きが取れません。寝室や居間など在室時間の長い部屋は優先的に対策をしましょう。

◉家具のタンスや棚はL型金具などで壁や柱に固定する

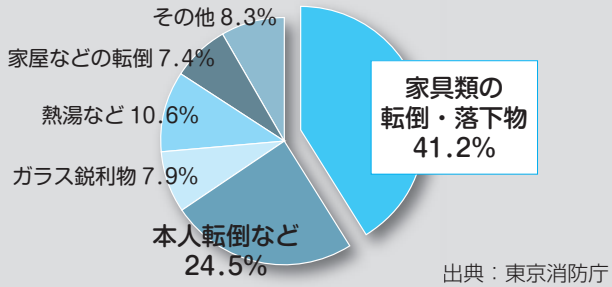
◉通路や出入り口に荷物を置かない

◉ガラスに飛散防止フィルムを張る

◉寝室や子ども、高齢者の部屋には、倒れそうな家具を置かない

※家の外での安全対策も必要です。プロパンガスは鎖でしっかり固定されているか、外壁や屋根瓦の落下の危険がないか、ブロック塀はひび割れや傾きがないかなど、日ごろから点検しておきましょう。

◆新潟県中越地震（2004年）でけがをした人の原因



出典：東京消防庁

（表 1）◆非常時に備え用意するもの

□	非常食	乾パン、缶詰など（缶切り）	□	タオル	防寒にも使える
□	飲料水	１日１人３ℓ が目安（ペットボトル入り）	□	軍手・マスク	がれき撤去や作業に必要
□	携帯ラジオ	予備の電池も必要	□	ヘルメット・帽子	頭を守る
□	懐中電灯	予備の電池も必要	□	ロープ	安全確保、救助に使用する
□	ろうそく	倒れにくいもの（火をつけるライターも）	□	ブルーシート	雨を避けたり、敷物などとして使用する
□	貴重品	現金、通帳、印鑑、身分を証明できるもの	□	ビニール袋	水にぬれて困るものを入れる
□	救急セット・薬	応急措置用や常時服用する薬	□	毛布・寝袋	寒さ対策として必要
□	上着・下着	季節にあったものを準備	□	歯磨きセット	避難生活が長くなる場合に準備しておくとよい

非常用品を備える

避難するときに持ち出す最小限の必需品。両手が使えるリュックサックなどに入れ、玄関など目のつきやすい、すぐ持ち出せる場所に備えておきましょう（表1）。

避難路の確認

河川の氾濫（はんらん）や道路の冠水、倒壊建物などで自宅から避難所までの道のりが、普段どおり通行できない可能性があります。実際に歩いてみるなど危険箇所を把握し安全なルートを確認してみましょう。

また、具体的に自宅から避難所までのマップを描き、危険箇所や避難時に役立つ情報などを書き込んでみましょう。

家族で防災会議

避難に支障のあるお年寄りや病人、小さな子どもがいる場合、誰が保護を担当するか確認しておきましょう。また、家族が離ればなれで被災した場合、安否確認の方法や集合場所を決めておきましょう。

また、隣近所との協力体制を話し合っておきましょう。

防災訓練に参加しよう

実際に体験することで初期消火、救出、応急救護、避難要領などを身につけましょう。

また、これまであまりお付き合いのなかった人との交流も積極的に行いましょう。

Interview

盛岡西消防署雫石分署
熊谷佐市分署長

地震やゲリラ豪雨などの災害はいつどこで発生するか分かりません。被害を最小限に抑えるため、各家庭で災害に備えておくことが重要です。家具類の転倒・落下防止などの家の安全対策、非常持ち出し品・備蓄品の用意、避難所・避難路の確認、連絡方法と連絡場所の確認など、家族全員での防災対策を心掛けてください。

地域での取り組み

災害の規模によっては、すべての地域への町や消防機関などの即時対応はむずかしいことが予想されます。大規模な災害では、通常と同じような防災活動を行うことができません。そのような時、自主防災組織が大きな役割を果たします。地域においての「結い」の精神による自主防災活動への取り組みが、被害の軽減につながります。

地域の防災力を高める

雫石町地域コミュニティ形成推進事業により設立された自主防災組織は、六十二組織となり着実に設立が進んでいます。東日本大震災では、停電や電話が不通となる中で、自主的に地域公民館に避難所を開設・運営した自主防災会や、一人暮らし老人世帯などの安否確認を行った自主防災会がありました。毎年、各組織で行っている訓練が素晴らしい成果となってあらわれています。

自主防災組織の活動は、日常的な地域のつながりがもとになります。普段から地域行事に参加するなどして交流をすることが、いざという時の助け合いにつながります。

今後も地域内の危険箇所の把握や訓練の積み重ねによって、地域全体の防災力を高めていきましょう。

消火器を使った初期消火訓練

三角巾を使った応急処置訓練

町の取り組み

皆さんが安全に安心して暮らせるように、町には、皆さんの生命や財産とこの豊かな雫石の大地を災害から守る責務があります。

今年策定した第二次雫石町総合計画前期基本計画に掲げた施策「自然災害に強いまちをつくります」「消防・防災体制を充実強化し住民の安全確保に努めます」を確実に推進するために、国や県、警察や消防、ライフライン各社、町内の防災に関係する団体などと連携しての取り組みが必要不可欠となります。

総合防災訓練の実施

大規模な災害が発生した際に迅速な対応ができるよう、町では毎年、複合型の災害を想定しての総合防災訓練を実施しています。この訓練には、盛岡地区広域消防組合や消防団、医師会、婦人消防協力隊や自主防災組織、防災協定を結んでいる団体などにも参加していただき、連携を取りながら行っています。

情報をより伝えられるように

皆さんへ防災情報を伝える手段で最も有効なものが防災行政無線です。屋外に設置されたスピーカーから町内全域、一斉に放送が流れるものです。しかし、気象条件などによって聞き取りにくい、あるいは聞こえないといった場合があります。今回、地域での情報伝達力を高めるため、自宅で防災行政無線の放送が聞ける「戸別受信機」を行政区長、自主防災会長、防災委員、地域公民館長の皆さんに十一月中に配備する予定です。

八月五日からは、二十四時間以内の防災行政無線で放送した内容を、固定電話から聞くことができる「電話応答サービス（フリーアクセス☎0800・800・6371）」を行っています。放送内容は、町のホームページからも確認することができます（定時放送は除く）。

今後もより多くの皆さんに情報が確実に伝えられるよう、そして、災害が発生した場合には被害が最小限に抑えられるよう、町民の皆さんと一緒になって防災体制の強化に取り組んでまいります。

御所地区で大規模災害を想定した防災訓練

防災意識をより一層高める

本年の総合防災訓練は9月4日、南畑小学校、鴬宿Cグラウンド、日赤鶯鳴荘などを会場に674人が参加して行われました。

大規模災害を想定して行った訓練の様子を写真で紹介します。

大規模災害を想定して、町の総合防災訓練が九月四日、南畑小学校、鴬宿Cグラウンド、日赤鶯鳴荘などを会場に行われました。訓練には、町消防団、町婦人消防協力隊、盛岡西消防署雫石分署、御所地区の自主防災組織、町職員など約六百七十四人が参加しました。

訓練想定は「大雨による災害の発生」と「地震による火災の発生」。未明からの激しい雨で、河川の増水による浸水や、土砂災害が発生したことを想定し、町は災害対策本部を設置。鴬宿行政区に避難勧告を発令しての避難誘導や、被害状況確認訓練を行いました。なお、避難勧告の発令にあたっては、昨年七月から運用しているNTTドコモが提供する緊急通信サービス「エリアメール」による配信訓練も行われました。

地震による火災の発生を想定しての訓練は、震度六弱の地震発生により、日赤鶯鳴荘から火災が発生したことを想定し、通報訓練、避難誘導訓練、火災防御訓練を実施。

避難所では、職員による避難所開設訓練、避難者受け入れ訓練、町婦人消防協力隊と町赤十字奉仕団による炊き出し訓練が行われました。

このほか、地元の自主防災会が参加した水防工法、倒壊建物救出救護、負傷者搬送、応急救護所開設および応急処置などの訓練は、参加者が関係機関と連携を取りながらそれぞれの訓練にのぞみました。

災害はいつ発生するかわかりません。東日本大震災や豪雨災害を教訓とし、日ごろから各家庭で防災意識を高めましょう。

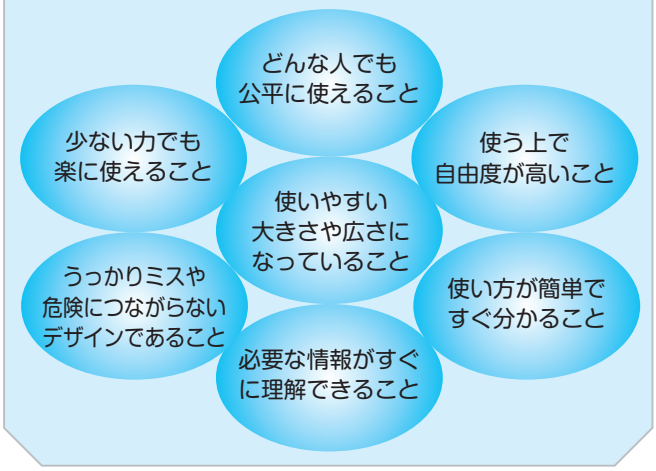
①土のうを使った水防工法訓練に取り組む参加者
②町消防団などによる倒壊建物救出訓練
③赤十字奉仕団と婦人消防協力隊による炊き出し訓練
④救出された負傷者の応急処置訓練

ユニバーサルデザインで
みんなに優しいまちづくり

町では、平成20年に雫石町ユニバーサルデザイン計画を策定し、「みんなに優しいまちづくり」を推進しています。

そのためには、使い勝手の良い施設整備に配慮するほか、住民一人ひとりが思いやりの心で人に接する「心のユニバーサルデザイン」が大切です。まずはちょっとした気配りから、すべての人に優しいまちづくりを進めていきます。

ユニバーサルデザイン 7 原則



◆バリアフリーとユニバーサルデザインとの違いは何？

「バリアフリー」は、障がいのある人や高齢者が生活していく上でのバリア（不便さ、障壁）を取り除いていくことです。

「ユニバーサルデザイン」は、ユニバーサル（＝全てに共通の、普遍的な、一般的な）の言葉が示すとおり「全ての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無、身体能力、人種や国籍などに関わらず、できるだけ多くの人が快適に暮らしやすい生活環境をはじめからつくっていくことです。

◆「鏡」を例にした、バリアフリーとユニバーサルデザインの違い

ふつうの鏡
車イス使用者や子どもが使えません

バリアフリーの鏡
使える人が限られています

ユニバーサルデザインの鏡
みんなが使えます

◆身近にあるユニバーサルデザイン

◉シャンプー容器のギザギザ▽リンスと区別するためのもの
◉エレベーター▽車イスやベビーカー、重い荷物を持っている場合でも楽に移動できます
◉お酒の缶▽缶の上部に点字でおさけと表示されています
◉ペットボトル▽開けやすいようにキャップにギザギザがあり、握りやすい形になっています

シャンプー容器のユニバーサルデザインギザギザのついている方がシャンプー

◆今すぐできる心のユニバーサルデザイン

◉電車やバスの車内では高齢者や障がい者、妊婦さんなどに席を譲る
◉困っている人を見かけたら声をかけてあげる
◉身体障がい者用駐車場には、障がいのない人は駐車しない
◉歩道には自転車や車を止めない

「助かるなぁ」「ほっとするなぁ」と感じることを形にしていくこともユニバーサルデザインです。一人ひとりが自分らしさを発揮し、違いを認め合いながら、譲り合う気持ちを尊重して暮らす社会。ユニバーサルデザインの考え方のもとは、共助、共生の精神ではないでしょうか。

言葉は新鮮でも、ユニバーサルデザインの「精神」はもともと私たちの心の中に根付いているものです。

「人を思いやり助け合う気持ち」、ちょっとした気づかいがあれば、ユニバーサルデザインが息づくやさしい社会が実現できます。

心のバリアを取り除き、お互いの理解を深めて「ユニバーサルデザインのまちづくり」をみんなで目指しましょう。

ユニバーサルデザインフード講座受講生を募集します

噛む力が弱い人もそうでない人も同じ材料で美味しく食べれる料理を作り、ユニバーサルデザインについて分かりやすく学びましょう。

【日時】10月20日（木）13時30分～16時30分
【場所】中央公民館　調理室
【定員】20人
【参加料】500円（材料代）
【講師】櫻糀　節子さん（雫石町長山）
【持ち物】エプロン、三角布、持ち帰り用の入れ物
【問い合わせ・申込先】町役場地域整備課（☎692-6575）

ユニバーサルデザインを楽しく学びませんか

放課後児童クラブに登録している小学生や中学生、大人を対象に講座を随時開催しています。

講座では、おもちゃ作り、ユニバーサルデザインフード作り、紙芝居、目の見えない人や足の悪い人の不便さを体験するなどしてユニバーサルデザインを学んでいます。11月6日（日）の軽トラック市ではユニバーサルデザインウォークラリーを行います。みんなで楽しみながらユニバーサルデザインを学びましょう。

おもちゃ作りの参加者

ウォークラリーの参加者

ユニバーサルデザイン推進会議委員10人を委嘱しました

町は、ユニバーサルデザインの取り組みを推進するために設置している、雫石町ユニバーサルデザイン推進会議の委員10人を委嘱しました。

委員の委嘱期間は、平成23年9月1日から平成25年8月31日までの2年間です。

◆推進会議とは

町ユニバーサルデザイン計画に基づき、体の不自由な人や子どもから高齢者まで、すべての人が安全で快適な暮らしを送ることができる「ふるさと雫石」を創造するため、住民や民間業者、関係団体、行政が互いの役割を認識し協力してユニバーサルデザインの取り組みを推進していくために設置されたものです。

◆委員名簿

種別	氏名（職業など）
知識経験者	佐々木　浩　子（教育委員）
	桜　田　文　昭（一級建築士・福祉住環境コーディネーター）
関係団体代表	村　上　安　弘（雫石商工会）（新）
	佐々木　美由紀（雫石商工会女性部）
	狐　崎　幸　一（小岩井農牧株式会社）
	上　村　　信（鶯宿温泉観光協会）
住民代表	高　橋　寛　一（一般公募）
	瀬　川　文　子（一般公募）（新）
	堂　前　義　信（一般公募）
	村　上　敦　美（一般公募）（新）

※新たな委員は3人で、（新）で表示しています。

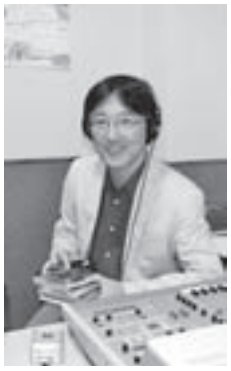
みんなにやさしいまちづくりを推進 フォーラムを開催します

町は、雫石町ユニバーサルデザイン計画に基づき、すべての人が安全で快適な暮らしを送ることができる「ふるさと雫石」の創造を目指し、事例発表などを通じて町民のユニバーサルデザインに対する理解と普及を図るため、フォーラムを開催します。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

【日時】十一月十三日（日）十三時三十分～十六時（開場十二時三十分）
【場所】中央公民館大会議室
【入場料】無料
【司会】風見好栄氏（IBCアナウンサー）
【内容】
①活動発表▽ユニバーサルデザイン推進会議委員ほか
②講演▽エフエム花巻放送局長　落合昭彦氏
③アトラクション寸劇▽矢巾町「おたすけ劇団」
④作品展示▽小学生以下を対象に開催したユニバーサルデザイン絵画コンクールの作品、雫石小学校の総合学習で作成した資料などを展示
【問い合わせ先】町役場地域整備課（電話692・6575）

昨年のフォーラムの様子


講師の落合昭彦氏

町内の放射性物質測定結果

いずれも不検出で安全が確認されました

町内の農産物について、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の測定を行いました。その結果、すべて不検出であり、安全が確認されました。

今後は、子どもに関する施設での測定を行い、安全を確認します。

◆測定の主体、品目、結果

◉野菜および果樹

町は、ダイコンなどの秋野菜およびリンゴの放射性物質の測定を外部機関に委託して実施。その結果、全ての品目で放射性物質は検出されませんでした（表1）。

◉本年産米（玄米）

県が本年産米の放射性物質の測定を実施。その結果、放射性物質は検出されませんでした（表2）。

なお、本年産米の出荷は、安全が確認されるまで自粛することとされていましたが、本町を含め県内全ての市町村で安全が確認されており、それぞれ出荷されています。

◉本年産稲わら

県が町内三カ所（北部、中央、南部）の代表地点で本年産稲わらの放射性物質の測定を実施。その結果、いずれも放射性物質は検出されず、本年産の稲わらは、牛の餌や敷料として家畜への給与が可能になりました（表3）。

◉野生きのこ

県が野生きのこの安全を確認するため、本町を含む県内五市町村でシャカシメジ（別名センボンシメジ）、マイタケ、ヤマブシタケ、マスタケについて放射性物質の測定を実施。本町で採取されたシャカシメジから放射性物質は検出されませんでした（表4）。

放射性物質測定のため稲わらを採取する関係者

◆今後の計画と結果の公表

今後は、町内小中学校および保育所などの児童施設の軒下での測定を予定しています。測定結果は、本紙でお知らせします。

また、町のホームページでは、町内の測定結果を随時お知らせしています。

（表1）野菜および果樹の測定結果（10月3日測定）

品目	測定値（単位：Bq（ベクレル）/kg	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
ダイコン	不検出	不検出
キャベツ	不検出	不検出
ゴボウ	不検出	不検出
ホウレンソウ	不検出	不検出
カボチャ	不検出	不検出
リンゴ	不検出	不検出

※厚生労働省の野菜類の暫定規制値は、放射性ヨウ素2,000Bq/kg、放射性セシウム500Bq/kgとなっています。

（表2）本年産米（玄米）の測定結果（9月20日測定）

採取日	測定値（単位：Bq（ベクレル）/kg	
	放射性セシウム134	放射性セシウム137
9月20日	不検出	不検出

※不検出：放射性物質が存在しない、または、定量下限値未満であることを示します。放射性セシウム134・137の定量下限値は20Bq/kgとなっています。

（表3）本年産稲わらの測定結果（9月30日測定）

採取場所	測定値（単位：Bq（ベクレル）/kg	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
北部地域	不検出	不検出
中央地域	不検出	不検出
南部地域	不検出	不検出

※飼料中の放射性物質の暫定許容値は、放射性セシウム300Bq/kgとなっています。

（表4）きのこの測定結果（9月29日測定）

品目	測定値（単位：Bq（ベクレル）/kg	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
シャカシメジ	不検出	不検出

※厚生労働省の野菜類の暫定規制値は、放射性ヨウ素2,000Bq/kg、放射性セシウム500Bq/kgとなっています。

県知事・県議会議員選挙

県議に本町の大宮惇幸さん再選

東日本大震災の影響により延期されていました岩手県知事選挙および岩手県議会議員選挙は九月十一日、県内一斉に投・開票が行われました。

知事選は、四人による争いとなり、本町で最も多い得票数を獲得した達増拓也さんが再選を果たしました(表1上)。

県議選は、本町と滝沢村からなる岩手選挙区（定数三）に、本町からは現職の大宮惇幸さん（西根谷地・六十四歳）、新人のハクセル美穂子さん（網張・三十六歳）の二人が立候補。同村の三候補者と合わせて五人による選挙戦が展開されました（表1下）。

大宮惇幸さん

開票の結果、本町からは大宮さんが再選（三期目）を果たしました。

知事と県議の任期は、九月十一日から四年間となります。

◉投票率は大幅に低下

知事選における投票率は、六五・六二％で、平成十九年に行われた前回選挙の七四・八八％を九・二六ポイントも下回り、過去最低の投票率となりました。

県議選における投票率は、六五・五七％で、前回選挙の七四・八七％を九・三〇ポイント下回り、こちらも過去最低の投票率となりました（表2）。

【問い合わせ先】雫石町選挙管理委員会事務局（町役場総務課内☎692・6488）

（表2）投票区別投票率　※上段▶岩手県知事、下段▶岩手県議会議員

投票区（投票所）	有権者数	投票者数	投票率	前回投票率	増減
第1（上長山小学校）	1,034人	727人	70.31%	75.79%	△5.48%
	1,034人	727人	70.31%	75.79%	△5.48%
第2（下長山小学校）	1,113人	741人	66.58%	80.12%	△13.54%
	1,113人	741人	66.58%	80.12%	△13.54%
第3（西根小学校）	1,118人	856人	76.57%	83.23%	△6.66%
	1,118人	856人	76.57%	83.23%	△6.66%
第4（地域振興センター）	1,067人	739人	69.26%	77.22%	△7.96%
	1,067人	739人	69.26%	77.22%	△7.96%
第5（橋場小学校）	320人	238人	74.38%	79.71%	△5.33%
	320人	238人	74.38%	79.43%	△5.05%
第6（御明神保育所）	987人	609人	61.70%	74.95%	△13.25%
	987人	609人	61.70%	74.95%	△13.25%
第7（雫石中学校）	1,844人	1,185人	64.26%	74.23%	△9.97%
	1,844人	1,184人	64.21%	74.23%	△10.02%
第8（総合福祉センター）	3,088人	1,968人	63.73%	74.25%	△10.52%
	3,088人	1,966人	63.67%	74.25%	△10.58%
第9（七ツ森小学校）	1,893人	1,124人	59.38%	66.79%	△7.41%
	1,893人	1,121人	59.22%	66.79%	△7.57%
第10（大村小学校）	315人	241人	76.51%	84.37%	△7.86%
	315人	241人	76.51%	84.37%	△7.86%
第11（南畑小学校）	970人	608人	62.68%	72.41%	△9.73%
	970人	608人	62.68%	72.41%	△9.73%
第12（健康増進センター）	1,415人	914人	64.59%	72.54%	△7.95%
	1,415人	913人	64.52%	72.54%	△8.02%
合計　県知事	15,164人	9,950人	65.62%	74.88%	△9.26%
合計　県議会議員	15,164人	9,943人	65.57%	74.87%	△9.30%

（表1）候補者別得票数

（獲得票数順に記載、敬称略）

◉県知事選挙

候補者氏名	得票数
たっそ　拓也	7,022票
髙橋　博之	2,329票
鈴木　つゆみち	306票
芦名　鉄雄	226票

投票総数：9,950票
有効投票数：9,883票、無効投票数：67票

◉県議会議員選挙

候補者氏名	得票数
大宮　じゅんこう	5,622票
ハクセル　美穂子	3,339票
柳村　いわみ	386票
きた　正敏	337票
かまだ　しのぶ	144票

投票総数：9,943票
有効投票数：9,828票、無効投票数：115票

表彰

長きにわたる栄養指導の功績認められ

関紀美子さんに厚生労働大臣表彰

九月七日に広島県で行われた平成二十三年度全国栄養改善大会で、長年にわたり栄養指導業務に尽力された功績により、栄養指導業務功労者として関紀美子さん（六十五歳、下町一・二）が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

関さんは、昭和四十二年から平成十九年までの四十年間、栄養士として主に盛岡市立病院で職務に精励され、患者の栄養指導や糖尿病患者教育に貢献されました。

厚生労働大臣表彰を受賞した関紀美子さん

寄附

ふるさと雫石を思い「ふるさと納税」

24人から211万5千円の寄附

町は、四月から九月末までに「ふるさと雫石を応援したい」という町外在住の二十四人から二百十一万五千円の寄附をいただいています。九月三十日には、盛岡市在住で社団医療法人康生会（鶯宿温泉病院）理事長の久保谷康夫さんと夫人の生子さんが町役場を訪れ、深谷町長に寄附金を手渡しました。これらの寄附金は、町づくりのために役立てていきます。

※ふるさと納税制度は市町村などへの寄附金が個人住民税と所得税の控除対象となるものです。

深谷町長に寄付金を手渡す久保谷康夫さんと生子夫人

報告

長寿を祝う敬老会

野菊ホールに1200人が参加

高齢者の皆さんの長寿を祝う雫石町敬老会が九月十九日、野菊ホールで行われました。

招待者を午前と午後に分けて野菊ホール一会場での開催となった今回の敬老会には、町内の七十歳以上の三千七百七十九人をご招待し、会場に約千二百人の招待者が参加しました。児童や雫石郷土芸能伝承活動細川会の舞踊、町出身の福田こうへいさんの民謡によるアトラクションなどの催しに、会場は笑顔に包まれました。

今年度、町内で米寿を迎えられる人は九十一人、百賀（百歳）は二人です。また、町内の最高齢者は百三歳の今永治さん（七ツ森）です。

平成23年度雫石町長寿者番付表

番付			9/1現在	番付		
行政区	氏　名	年齢	番　付	行政区	氏　名	年齢
七ツ森	今　永治	103	横　綱	町場	三河ウメヨ	102
駒木野	矢幅　キヱ	102	大　関	中南	下川原ヨシ	101
桝沢	上村　リヨ	101	関　脇	桝沢	小川　ソヤ	100
篠崎	中村ミサホ	100	小　結	七区	向井ミサオ	100
谷地(雫石)	髙橋　健二	99	前頭1	桝沢	岩持　ミキ	99
桝沢	齋藤キミヱ	98	前頭2	野中	立花トクエ	98
五区	中川　サナ	98	前頭3	谷地(雫石)	斉藤　イヨ	98
天瀬	下久保ミツヱ	98	前頭4	野中	武田　ソヨ	97
上町二	曽利　チヨ	97	前頭5	林崎	岩持　ヤヱ	97
下春木場	小田　ミヱ	97	前頭6	七ツ森	藤平フユノ	97
東町	細川ハナヨ	97	前頭7	中沼	上川原スワ	97

※ご本人とご家族の了承を得た97歳以上の人の氏名を掲載しています。

会場を盛り上げたアトラクション

多彩な催しに笑顔の招待者

環境

10月は3R推進月間です
持続可能な循環型社会をつくりましょう

大量生産・大量消費・大量廃棄は、処理しきれないほどの廃棄物を生み出し、その結果、処分場の不足や石油などの貴重な資源の枯渇も心配されるなど、さまざまな問題が発生してきました。このような「使い捨て社会」から「循環型社会」へ少しずつ変化しつつある昨今、当初はリサイクルが進められてきましたが、リサイクルだけでは、良好な環境を保全することはできません。3つのRに取り組み、持続可能な循環型社会をつくり上げましょう。

高

3Rの優先度

低

◆リデュース　Reduce
発生抑制（ごみも資源も元から減らす）
- ●ごみになるものを買わない・もらわない
- ●食べ物を残さない・腐らせない
- ●生ごみ処理機を使う
- ●長く使える製品を買う

リユース　Reuse
再使用（繰り返し使う）
- ●リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
- ●いらなくなったものは譲ったり、譲ってもらったりする
- ●洗ったり、修理したりして最後まで大切に使う
- ●使わなくなったものは別の使い道を考える

リサイクル　Recycle
再生利用（資源として再び利用する）
- ●資源として分別する
- ●リサイクルされた製品を買う
- ●子供会などの資源回収に出す
- ●使用済み食用油を拠点回収場所に出す
- ●食品トレーなどはスーパーの店頭回収を利用する

◉震災を機にこれまでの生活を見直しましょう

東日本大震災に伴い、停電や燃料不足による物流の低下、原発事故に伴う放射能問題や電力不足など、さまざまな問題が浮かび上がりました。町のごみ処理においても、ごみ収集や焼却施設が休止となり、収集日の変更などで皆さんの生活にも影響が及びました。

ごみ処理は、多くのエネルギーを消費し、多くの費用がかかりますが、ごみの量を減らすことでこれらを抑えることができます。私たち一人ひとりがごみを減らし、不用なものは必要な人へ譲ったり、不用となったものを資源化したりするなど、小さなことかもしれませんが、みんなで取り組むことにより大きな効果をもたらします。震災を機に、もう一度これまでの生活を見直し、できることから始めてみましょう。

【問い合わせ先】町役場環境対策課資源循環推進担当（☎692・6486）

不法投棄を追放しよう

不法投棄、不法投棄未遂、不法投棄目的の収集運搬は犯罪です。「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」と法律に定められ、不法投棄に関する行為に対しては重い罰則が適用されます。

【不法投棄の罰則規定】

◆行為者　五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金、またはこの両方の罰則

◆事業関連の不法投棄

法人▼三億円以下の罰金

個人▼一千万円以下の罰金

廃棄物の処理は自らの責任で適正に処理しなければなりません。不法投棄があった場合、行為者を特定できれば、その行為者が撤去することになります。特定できない場合には、土地所有者が行わざるを得ないということにもつながりますので、自分の所有する土地については日ごろからの管理と確認が必要です。不法投棄を発見した場合は、最寄りの交番・駐在所あるいは役場環境対策課（☎692・6486）までご連絡ください。みなさんの監視の目で不法投棄を追放しましょう。

催し

10月22日と23日　しずくいし産業まつり

雫石の秋の味覚を満喫しよう

二〇一一しずくいし産業まつり（同実行委員会主催）を十月二十二日、二十三日の二日間、町営体育館を会場に開催します。

会場では、観光展・企業展などの雫石の紹介や、農産物・特産品・加工品の展示販売、ステージイベントやお楽しみ抽選会を実施します。ぜひご家族そろってご来場ください。

【問い合わせ先】同実行委員会事務局（町役場農林課内　☎692・6496）

昨年のジャンボ手巻き寿司づくり

ステージイベント

- ●雫石中学校吹奏楽部▶22日、①11時～、②13時～
- ●雫石郷土芸能伝承活動細川会▶23日、11時～
- ●超特大野球盤ゲーム雫石大会▶23日、13時30分～

アリーナイベント

- ●小岩井乳業㈱と雫石わさびのコラボレシピ試食会▶両日開催
- ●餅つき実演・振る舞い▶22日、10時30分～、23日、10時～
- ●雫石米ジャンボのり巻きづくり▶両日開催、12時～（参加料200円）、当日10時から整理券配布
  ※22日は一般対象、23日は中学生以下対象
- ●地産地消ひっつみ汁販売▶両日開催（1杯100円）
- ●お楽しみ抽選会▶お買い上げ1,000円ごとに抽選1回

屋外イベント

- ●雫石桜蓮迦（おうれんか）のYOSAKOI▶22日、9時45分～
- ●働く自動車展▶パトカーや高所作業車の搭乗体験、両日開催、10時～
- ●南部かしわ鉄板焼き＆雫石牛カルビ焼き肉販売▶両日開催（それぞれ1皿300円）
- ●雫石牛でっかいハンバーグ早食い競争▶23日、14時30分～
- ●餅まき▶両日開催、15時45分～

このほか、さまざまなイベントで皆様のお越しをお待ちしています。

※天候などにより、イベント内容の変更あり

補助

町内物産製造販売事業者の販路拡大を応援

中小企業等物産販路拡大活動費補助金

町は、地域資源を活用した物産の製造販売を行う事業所などを対象に、町外での物産展への出展など、販路を拡大する事業に対し補助金を交付します。申請方法や対象経費など、詳しくは下記担当までお問い合せください。

【補助対象者】町内に住所を有し、一年以上同一事業を営む中小企業者で、納期の到来した町税を完納していること。

【補助対象事業】自社商品を町外で行われる各種物産展などに出展する事業または自社商品の市場開拓や販売促進に係る事業

【補助対象経費】出展時に係るアルバイトなどの賃金、交通費などの旅費、商品の運送費や損害保険料などの役務費、備品の使用料や賃借料、出展負担金など。ただし食糧費や常勤職員の人件費などの経常経費などは対象外です。

【補助率・補助額】一事業所につき補助対象経費の二分の一以内の額または五万円のいずれか低い額

【お問い合わせ・申込先】町役場観光商工課商工労政担当（☎692・6497）

全日空本社、羽田支社での「企業内マルシェ」出展者募集

昭和46年に発生した自衛隊機と全日空機の衝突事故以来、毎年、合同慰霊祭を行ってきた財団法人慰霊の森役員のご縁により、全日本空輸㈱本社および羽田支社で、町内産の農畜産物や工芸品などを同社グループ社員へPR販売する「企業内マルシェ」を開催します。

開催にあたり、次のとおり出展者を募集します。試食などを通して、雫石の商品の良さをPRするとともに、首都圏の消費者ニーズを把握できる良い機会ですので、ぜひご応募ください。応募方法など、詳しくは下記担当までお問い合せください。

【開催日・会場】
12月14日（水）全日本空輸㈱本社
12月15日（木）同社羽田支社

【出品物の基準】町内で生産された農畜産物や加工品など食料品全般および工芸品（※原則として常温で販売できるものとします）

【出品者の資格】上記出品物の生産・製造または販売を行っている事業者

【申込期限】10月28日（金）

【問い合わせ・申込先】町役場観光商工課商工労政担当（☎692－6497）

ペット

ルールとマナーを守り ペットは責任を持って飼いましょう

●鑑札や迷子札をつけましょう

飼っている犬や猫が行方不明になってもすぐ飼い主がわかるように、首輪に鑑札や迷子札をつけましょう。万が一、行方不明になったときは、役場にすぐ連絡をしましょう。

●犬の放し飼いはいけません

犬の放し飼いは県条例により禁止されています。夜間、早朝などであっても犬を放すことはいけません。飼い主の知らない間に、人に危害を加えたりしているかもしれません。また、散歩の時も、きちんと引き綱を付けてください。

●猫は室内で飼いましょう

放し飼いの猫は近所の庭を汚したり、自由な交配により野良猫を増やしたりすることで、結果的に地域の人たちに迷惑をかけることになります。猫は屋内で飼うようにしましょう。

飼い主と愛犬・愛猫の関係がうまくいっていて、毎日楽しく暮らしているとしても、どこかの誰かに迷惑をかけているとしたら正しい飼い方とは言えません。世の中には動物が苦手な人もたくさんいます。そのような人にも理解が得られるよう、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任を持って飼いましょう。

【問い合わせ先】町役場環境対策課（☎692・6486）

ペットの霊を弔う埋蔵施設をご存知ですか？

町は、ペットなどの小動物が死亡したとき、その焼骨を埋蔵し霊を弔う「死亡動物埋蔵施設」を設置しています。ペット供養の場としてご使用ください。

【場所】町火葬場駐車場内
【対象動物】町民が飼育する犬、猫などの小動物（ペット）
【申し込み】町役場住民課に備え付けの「死亡動物埋蔵施設使用申請書」に必要事項を記入・捺印し住民課に提出してください。
【受入可能日】平日９時～16時（１月１～２日、12月31日を除く）
【その他】使用料は無料です。受け入れは火葬された焼骨に限ります。飼い主の責任で、あらかじめ動物専門の火葬場などで火葬した焼骨をお持ちください。骨堂は共有型のもので、個室は設けていません。
【問い合わせ先】町役場住民課（☎692－6471）

犬

犬を飼う時の約束事です 登録と狂犬病予防接種を忘れずに

生後九十日を超えた犬は役場への登録が必要です。また、毎年一回狂犬病予防接種が義務付けられています。

注射は、町内の指定獣医師に連絡をとった上で接種してください。町外の動物病院でも接種できますが、接種後、役場での注射済票の交付手続きが必要になります。町内で接種すると、その場で注射済票を交付します。

犬が死亡した場合や引越しなどで住所が変わった場合は、忘れずに役場まで届け出てください。

●ご注意ください！

鑑札、注射済票を犬に付けなかった場合や犬の登録をせず、また狂犬病予防注射を受けさせなかった場合、犬の登録事項に変更が生じたときの届け出を怠った場合は、狂犬病予防法により二十万円以下の罰金に処せられることがあります。

【担当獣医師】佐々木弘明（七ツ森丸谷地☎692・4340）、西田征洋（晴山☎692・0616）
【問い合わせ先】町役場環境対策課（☎692・6486）

生態系保護と感染症予防のため 野生鳥獣への餌付けはやめましょう

渡り鳥の飛来するシーズンになりました。野生鳥獣の生態系保護と感染症予防、蔓延防止のため次のことに注意しましょう。

◉野生鳥獣への餌付けはやめましょう

渡り鳥などの野生鳥獣に餌を与えたり、ゴミを放置することで、生態系や鳥獣の保護に影響を及ぼす恐れがあります。希少鳥獣などの保護のために行われる給餌などの特別な場合を除き、野生鳥獣への餌付けや渡り鳥の飛来地などにゴミを放置しないようにしましょう。

◉野生鳥獣への接触は控えましょう

野生鳥獣は、さまざまな病原体を持っていることがあるため、餌付けなどの場所から人間の靴などに病原体が付着し拡散する恐れがあります。過度に恐れる必要はありませんが、野生動物にむやみに接触することは控えましょう。

◉鳥インフルエンザ発生を予防しましょう

ご家庭で飼われている鶏、あひる、うずら、きじなどの家きんは、渡り鳥から高（低）病原性鳥インフルエンザに感染する可能性があります。鶏舎への野鳥の侵入防止や鶏舎とその周辺の消毒などの予防対策を必ず行いましょう。

【問い合わせ先】町役場農林課畜産振興担当（☎692-6494）

補助

ご活用ください 町間伐材搬出促進事業

間伐材の搬出に補助金を交付します

町は、間伐材を販売するために搬出した経費に補助金を交付する「雫石町間伐材搬出促進事業」を実施します。この事業は、町内民有林の間伐を進め、木材としての利用を増やすことで森林の公益的機能を引き出し、森林所有者の木材生産意欲の向上を支援することを目的に行うものです。

【対象者】町内に居住する個人の森林所有者

【対象経費】三齢級（樹齢十一年）以上十二齢級（樹齢六十年）以下の人工林で、二割以上四割未満の間伐を行い、間伐材を販売するために搬出に要する経費

【補助金の額】間伐材一立方メートル当たり千五百円

※申請には、町役場農林課に備え付けの申請書が必要です。詳しくは担当までお問い合わせください。

【問い合わせ・申込先】町役場農林課林業振興担当（☎692・6495）

募金

緑の募金で ふせごう 地球温暖化

緑の募金にご協力をお願いします

毎年、春に実施している「緑の募金」は、東日本大震災を受けて募金活動の実施を見送っていましたが岩手県緑化推進委員会雫石支部では、このほど、全国一斉に実施される秋季緑の募金運動に併せ、家庭募金を中心に実施します。行政区長さんを通じて協力をお願いしていますので、皆さんの温かいご支援をお願いします。

※平成二十二年度の町内での募金総額は、五十一万二百十七円でした。詳細な支出状況は本紙四月号に掲載しています。

【募金期間】十月三十一日まで

【全体募金目標額】五十八万円

【一世帯当たり募金目標額】百円

【問い合わせ先】岩手県緑化推進委員会雫石支部（町役場農林課内☎692・6495）

住民

地域コミュニティ形成推進事業

新たに矢櫃自治会が団体登録

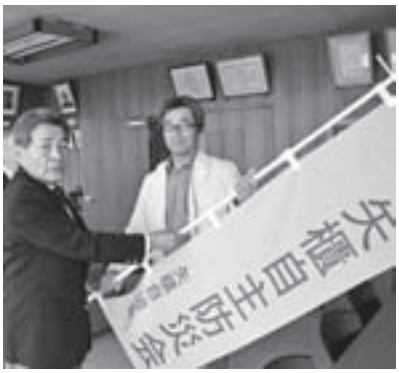
町は、「結いっこ」と呼ばれる地域のつながりを強め、より住みやすい地域づくりを目指し、地域コミュニティ形成推進事業を実施しています。

この事業に取り組む自治会などの団体登録や交付金交付申請を随時受け付けていますが、今回新たに「矢櫃自治会（矢櫃行政区）」が団体登録を行いました。

これまでに登録した自治会と合わせると六十二団体（九月二十二日現在）となり、町内七十四行政区に対する割合は、およそ八四％となりました。

この事業について説明を希望する団体も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】町役場住民課（☎692・6471）



のぼり旗の交付を受ける矢櫃自治会

募集

地域の生活路線確保のため

除雪ボランティアにご協力ください

町は、町民の皆さんと共同で雪道の通行確保を図るため「除雪ボランティア」を募集しています。

ボランティアには、町が計画している除雪路線以外で、二世帯以上の町民が利用する町道などの生活路線を、個人が所有する除雪機械などで除雪作業を行う場合に、その費用の一部（燃料費）を助成しています。

地域の生活路線確保のためぜひ登録申請をお願いします。

【申請・問い合わせ先】町役場地域整備課（☎692・6574）

安全

道行くドライバーに交通安全訴え
のぼりロード大作戦を展開

秋の全国交通安全運動の一環として、「交通事故死ゼロを目指す日」の九月三十日早朝、町内では千刈田地内の国道46号を主会場に「秋の交通安全のぼりロード大作戦」が行われました。深谷政光町長をはじめ、防犯交通安全協会会員ら関係者約二百人が国道両側の歩道に並び、交通安全を呼びかけるのぼり旗を掲げ、ドライバーらに交通安全を訴えました。

また、同日は東町と七ツ森地内でも地区老人クラブ会員がのぼり旗を掲げ、街頭啓発を行いました。

夕暮れも早くなってきました。ライト早め点灯、夜光反射材の着用など「今すぐできる交通安全」を一人ひとり心掛けましょう。

のぼり旗を手に交通安全を呼び掛ける参加者

安全

道路は正しく歩こうね
園児を対象に交通安全教室

秋の全国交通安全運動に合わせて、町内各地の保育園で交通安全教室が開催されました。

雫石交番の警察官や交通指導員のお話や紙芝居のあと、実際の道路に出て、道路の正しい歩き方や信号機の見方、横断歩道の渡り方などを勉強しました。

交通安全について学ぶ園児

報告

いわて夏まつりin小岩井に約6千2百人
さんさと花火に歓声沸き起こる

第六回いわて夏まつりin小岩井（同実行委員会主催）が九月四日、小岩井農場まきば園で開催されました。台風十二号接近の影響により、一日順延しての開催となりましたが、約六千二百人の来場者でにぎわいました。

伝統さんさステージでは、大沢さんさ踊り保存会、大宮さんさ踊り保存会、雫石高校郷土芸能委員会、雫石郷土芸能伝承活動細川会、元御所さんさ踊り保存会の五団体が出演。各団体とも特色ある踊りを披露し、客席からは大きな拍手が送られました。

さんさ踊りの最後には来場者も参加しての輪踊り。輪踊りの後は、会場のすぐ近くから迫力ある花火が打ち上げられ、音楽に合わせて約二十分間小岩井の夜空を彩り、来場者から大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

来場者も多数参加したさんさ輪踊り

シーズン到来に先駆けて

町内３スキー場共通リフト券販売

スキーシーズン到来に先駆けて、雫石スキー場、網張温泉スキー場、岩手高原スノーパークの共通リフト前売り券を販売します。共通券１枚で、いずれかのスキー場のリフト１日券相当１枚と引き換えます。限定600枚で、券がなくなりしだい販売を終了しますので、お早めにお求めください。

【料金】１枚▶2,500円（１人10枚まで）
【取り扱い期限】11月１日(火)～12月16日（金）
【取り扱い場所】㈳しずくいし観光協会（雫石銀河ステーション観光物産センター内）
※引き換え内容は、各スキー場により異なります。また、券の払い戻し、再発行は行いません。
【問い合わせ先】㈳しずくいし観光協会（☎692-5138）

募集　催し　生活環境　健康福祉　税・年金　相談

環境 町内企業の環境保全への取り組みを紹介
地域とはじめる環境報告会

盛岡セイコー工業株式会社（町内板橋）で環境に配慮した取り組みを紹介する「地域とはじめる環境報告会」が開催されます。工場見学もありますので、ぜひ、この機会にご参加いただき企業の取り組みをお聞きください。

なお、報告会には、事前に参加申し込みが必要となります。

【開催日時】十一月三日（木）、十三時三十分～十六時
【日程】十三時に町役場に集合し、会場までバスで移動します（往復）。
【参加費】無料
【募集人員】三十人程度
【申込期限】十月二十一日（金）
【問い合わせ・申込先】町役場環境対策課（☎692－6485）

報告 県環境保健研究センター所長を講師に
放射線講演会を開催しました

町は、岩手県環境保健研究センター所長滝川義明氏を講師に招いて、「放射線講演会」を九月二十一日、中央公民館で開催し、二十六人が参加しました。講演では、人は普段から宇宙や大地からの自然放射線を受けていること、同センターで毎日測定している空間線量率および降下物、水道水の放射性物質の値が問題のある値ではないことなどのお話しがありました。説明を受けた参加者はひと安心した様子で聞いていました。

講師の説明を聞く参加者

環境 例外を除いて
屋外焼却は禁止されています

野外の焼却は、法律および県条例により例外（どんと焼きなどの風俗習慣上の行事、農林漁業のためやむを得ない焼却、落ち葉や草木などの軽微な焼却）を除き禁止されています。違反した場合は、五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金またはこの両方の罰則が科せられます。また、例外として認められるものも、他人から苦情が出る場合や生活環境に支障を与える場合は、改善命令や行政指導の対象となることがありますので、皆さんも十分ご注意ください。

【問い合わせ先】町役場環境対策課課（☎692・6486）

資源ごみ情報　分別排出でリサイクル推進

【担当　町役場環境対策課（☎ 692-6486）】

【資源化実績】

（単位：kg）	びん類	缶類	プラ類	紙類	鉄くず	合計
4～7月	67,280	33,190	12,690	143,380	23,250	279,790
8月	11,210	5,850	9,380	40,410	3,600	70,450
合計	78,490	39,040	22,070	183,790	26,850	350,240
前年同期	97,520	42,840	23,400	181,830	24,630	370,220
比較	△19,030	△3,800	△1,330	1,960	2,220	△19,980

◆使用済み食用油は有効な“資源”として再利用されています

【使用済み食用油拠点回収実績（単位：ℓ）】

	4月～7月	8月	合　計	前年同期	比　較
回収量（ℓ）	500	183	683	1,107	△334

【産業まつりで環境コーナーを展示します】

今年も産業まつりの会場の一角で環境コーナーを設けます。地球温暖化防止の写真展示や来場者を対象にしたクイズコーナー、アンケートもあり、これらのコーナーの来場者にはプレゼントを用意しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

産業まつりの日程など詳しくは 20 ページをご覧ください。

『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷雫石町地域包括支援センター（☎691-1105）

～携帯電話活用教室を開催～

携帯電話をもう少し使いこなしたいという中高年を対象とした「中高年のためのはつらつ携帯電話活用教室」を開催します。携帯電話を使って、家族やお友だちとコミュニケーションづくりができるようにこの機会に学んでみませんか。

日にち	内容
11月2日（水）	携帯電話の使い方〈超基礎編 1〉 ◎ボタン操作を覚えよう ◎電話をかけてみよう ◎メールをつくってみよう（ひらがな入力） ◎トラブルに巻き込まれないために
11月10日（木）	携帯電話の使い方〈超基礎編 2〉 ◎メールをつくってみよう（漢字入力と絵文字入力）
11月24日（木）	便利な機能を使ってみよう ◎カメラ機能、万歩計ほか
12月1日（木）	復習 健康体操で楽しく身体を動かしてみよう

※ 2回目までは研修用（ドコモ）の携帯電話を使います。
【時間】13時30分～15時30分
【場所】町健康センター
【講師】NTTドコモ「ケータイ安全教室」担当者ほか
【定員】20人
【参加費】無料
【申込期限】10月31日（月）
【申込先】町地域包括支援センター（☎691-1105）

昨年実施した携帯電話活用教室の様子

ボランティアを募集します

「中高年のためのはつらつ携帯電話活用教室」のボランティアを募集します。
ドコモ、au、ソフトバンクのいずれかの機種を使っている人で、初心者の中高年にやさしく教えてくれる人のご協力をお待ちしています。年齢、性別は問いません。また、活動は1日でもかまいません。
【内容】講師の補助（参加者への個別指導）
【申込期限】10月31日（月）
【申込先】町地域包括支援センター（☎691-1105）
※「ボランティア可能日」「指導できる機種」などをお知らせください。

健康体操でリフレッシュ
町民健康教室を開催します

町は、高齢者が元気に暮らせるように、健康や介護予防に関する学習と運動を行う「町民健康教室」を開催します。
【対象者】活動的な状態にある高齢者およびその支援に関わる人
【開催期間】11月15日（火）～平成24年3月13日（火）（全12回）
【時間】13時30分～15時
【定員】20人程度
【内容】①健康講話
②健康体操（レインボー健康体操、リズム体操、転倒予防体操など）
【講師】①町の保健師、看護師、栄養士など
② KSKウェルネスクラブ所属健康運動指導士

※ KSKウェルネスクラブは、けんじワールド内で活動する特定非営利活動法人で、中高齢者などに健康増進や介護予防の普及、指導を継続的に提供する事業を展開しています。
【場所】町健康センター
【参加料】無料
【申込期限】11月4日（金）
【問い合わせ・申込先】町地域包括支援センター（☎691-1105）

健康増進のためレインボー健康体操を行う参加者

募集　催し　生活環境　健康福祉　税・年金　相談

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場経営推進課広聴広報担当】
〒020-0595（住所不要）
電話番号：直通 692－6570
FAX 番号：692－1311
E メール：kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

9月18日

町営球場など舞台に県初開催の全日本軟式野球大会 地元雫石クラブが出場し熱戦を繰り広げる

岩手県で初開催となる軟式野球の最高峰、天皇賜杯第 66 回全日本軟式野球大会が 9 月 16 日から 22 日までの期間、町営球場を含む県内各地の球場で行われました。台風 15 号の影響で順延を余儀なくされた今大会、町営球場では大会2日目から 4 日間で 10 試合の熱戦が繰り広げられました。

県内から出場した 7 チームで唯一のクラブチーム、地元「雫石クラブ」（3 年ぶり 2 回目の出場）は 9 月 18 日、町営球場での群馬県代表サンデン戦に登場しました。地元の野球スポーツ少年団や関係者らが大声援を送る中、選手は随所に好プレーを披露。惜しくも 3 対 4 のスコアで負けはしましたが、果敢なプレーで観客を魅了しました。

懸命にプレーする雫石クラブの選手

雫石クラブに声援を送る地元応援団

9月12日

南畑小の児童が鶯宿川に稚魚放流 全校で水辺公園の清掃活動も

鶯宿温泉観光協会（川口善昭会長）では 9 月 12 日、南畑小学校の全校児童 26 人と一緒に鶯宿温泉内の鶯宿地区水辺公園周辺の清掃とイワナの稚魚の放流を行いました。鶯宿温泉活性化事業の一環として、同観光協会が 7 年前から実施。地域の環境美化と奉仕の心を育もうと児童も毎年協力しています。

放流に先立ち、全校児童と先生が公園とその周辺をぞうきんを使い丁寧に清掃。続いて、全校児童が手分けして鶯宿温泉を流れる鶯宿川に体長 10㌢ほどのイワナ約 1,000 匹を放流しました。

イワナの稚魚を放流する南畑小の児童

9月28日

創作的な料理など 30 品目が一堂に 雫石の豊かな恵みを PR

雫石の食材を使った多彩な料理を楽しむ参加者

2011 しずくいし地産地消の夕べ（同実行委員会主催）が 9 月 28 日、ホテル森の風鶯宿で開催され、町内外から参加した約 230 人が雫石産の食材を使った料理を楽しみました。料理は、しずくいし料理研究会の料理人グループ（町内ホテル・旅館の料理人など）、いなか料理グループ（食の匠や農村女性）などが町内産の農産物をふんだんに使い、伝統的な味を紹介するとともに創作的な料理を含め約 30 品目を披露。参加者は多彩なメニューの味くらべをしながら町内の食材の豊かさを楽しみました。

10月2日

ふるさと雫石と被災地を応援 町友会が軽トラック市に出店

東京在住の雫石町出身者で構成されている「在京雫石町友会」が10月2日、ふるさとである雫石と被災地を応援するため、たくさんの商品を東京から持ってきて軽トラック市に出店しました。

今回の出店には、5人が訪問。会員へ呼びかけて提供を受けた手芸品や果物、野菜、東京の土産品などの商品を買い物客との会話を楽しみながら、販売しました。なお、この日の収益金は、支援金として被災地復興に役立てられます。

買い物客との会話を楽しみながら販売する町友会会員

9月10日

町内外から19人が参加 後継者出会い応援事業を開催

会話をしながらミニトマトを摘み取る参加者

町の独身者に出会いの機会を提供しようと、町と町農業委員会は9月10日、「後継者出会い応援事業　雫石de魅力発見！」を開催。町内外から男女19人が参加しました。参加者は、森合栄仁（37歳、小松）さんが営む畑でミニトマトの収穫を体験。参加者同士で会話をしながらミニトマトを摘み取りました。その後、同日に南畑で行われたコテージむら祭り、小岩井農場などを巡り、町の魅力を満喫。最後は、しずく館で交流会を行い、雫石の農産物を使った料理を食べながら交流を深めました。

9月17、18日

銀河ステーションの利用を広げようと 駅前広場でフェアを開催

雫石銀河ステーションフェアが9月17日と18日、銀河ステーション駅前広場で開催されました。このフェアは、同ステーショの利用を広めようと、しずくいし観光協会と雫石商工会、株式会社しずくいしが企画。町内商店主によるホルモン焼きや旬の野菜などの販売のほか、食の匠が作った創作鍋の無料提供などが行われました。また、このフェアに合わせて同ステーション内では9月17日から25日まで、町内を拠点にする工芸作家の作品を一堂にそろえたしずくいし秋の工房まつりが開催されました。

雫石の美味しいものが並んだ銀河ステーションフェア

9月9日

東町一区少年消防クラブ員が パレードで防火の呼びかけ

東町団地内で防火を呼び掛ける少年消防クラブ員

東町一区少年消防クラブ（クラブ員数20人）による防火パレードが9月9日、東町団地内で行われました。パレードには、同クラブ員のほか、地元の消防団員や婦人消防協力隊員、保護者らが参加。午後6時から約1時間、「マッチ1本火事のもと」「たばこの投げ捨ていけません」「怖いのは　消したつもりと　消えたはず」などと拍子木の音と元気な声で団地内の住民に防火を呼び掛けました。

同クラブでは昨年からパレードを展開しています。

わが家のアイドル

10月生まれ

発行月に３歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は左記までお申し込みください。

荒塚 渚月（なつき）くん

翔太・千恵夫妻の子（野中）

働く車と太鼓が大好きな渚月。いろいろな事に興味を持ち、まねっこやお手伝いをしたがるようになりました。渚月の元気でお家が毎日にぎやかです。明るく健康に大きく育ってください。

髙橋 伶奈（れな）ちゃん・悠奈（ゆな）ちゃん

公一・桂子夫妻の子（矢櫃）

「トムとジェリー」とお父さんが大好きな２人です。小さく生まれた２人ですが好き嫌いせず風邪もひかないで丈夫に育っています。このまま元気に仲良く大きく育ってほしいです。（写真右側が長女伶奈ちゃん）

細川 健瑠（たける）くん

国博・和枝夫妻の子（黒沢川）

トミカとプラレールが大好きです。最近は買い物の荷物を持ってくれたり、お手伝いもしてくれるようになりました。

思いやりのある優しい子に育ってほしいですね。

わが家自慢の子、孫の写真 遠慮せず どしどしご応募 お待ちしています

【応募要領】子の写真（裏に子の氏名記入）、別紙に子の名（ふりがな）、子の生年月日、保護者（父母）氏名、住所（行政区）、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月25日ころまでに投稿してください。

【応募先】〒020-0595（住所記載不要）雫石町役場広報しずくいし担当　※投稿写真は原則としてお返ししません。

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号④必要資格など　注）◉印は正社員採用

ゆこたんの森（長山）：①接客係② 138,000円③ 03010-23250911 ④旅館業業務経験者、１種普通免許（通勤用）　阿部商事警備業部ＳＥＣＵＲＩＴＹａｂｅ阿部克巳（町内）：①警備員② 126,500円～149,500円③ 03010-25078911 ④１種普通免許(通勤用)交通誘導警備業務１・２級取得なら尚可，初心者可・経験者なら尚可　杏仁合資会社（町内）：①介護職員② 114,400円～123,200円③ 03010-24525111 ④ヘルパー２級以上　医療法人社団銀河雫石大森クリニック（千刈田）：◉①正看護師② 21万円～22万円③ 03010-24880311 ④正看護師免許　医療法人仁泉会ショートステイおうしゅく（鶯宿）：①生活相談員② 155,000円～195,000円③ 03010-25595811 ④社会福祉主事（必須）、ヘルパー１級・２級のいずれか、１種普通免許、経験者優遇　同（鶯宿）：①介護職員② 13万円～16万円③ 03010-25599011 ④介護福祉士・ヘルパー１級・２級のいずれか、１種普通免許（通勤用）　同（鶯宿）：①看護師（契約社員）② 145,000円～19万円③ 03010-21606011 ④正看護師･准看護師免許のどちらか､１種普通免許（通勤用）　同（鶯宿）：◉①看護師② 185,000円～21万円③ 03010-21607311 ④正看護師・准看護師免許のどちらか、１種普通免許（通勤用）一般社団法人東日本福祉手技療法会（町内）：◉①【震災】鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師【女性限定求人】② 135,000円～184,000円③ 03010-22882011 ④はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師、※はり師・きゅう師のみでも可　下田工務店（西根）：◉①土木作業員（未経験者）② 14万円～17万円③ 03010-26535211 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、建設・土木の免許あれば尚可　㈱アオイ雫石営業所（板橋）：◉①運行管理者② 17万円～25万円③ 03010-22186711 ④運行管理者免許、１種普通免許（ＡＴ限定不可）、一般貨物自動車運送事業において運行管理（補助含む）の経験、高卒以上　㈱いわて清流園（長山）：◉①【震災】サービス管理責任者② 20万円～25万円③ 03010-25043911 ④１種普通免許（ＡＴ限定可）・サービス管理責任者、相談支援従事者研修、障害者支援業務経験５年以上　㈱ケアサービスわが家（七ツ森）：◉①介護職員② 13万円③ 03010-24864311 ④ヘルパー２級以上・１種普通免許（ＡＴ限定可）、介護施設での経験があれば尚可、高卒以上　㈱ケーエヌ工業（柿木）：◉①電気工② 188,000円～282,000円③ 03010-23413811 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、施工管理経験者に限る、高卒以上　㈱ダイヤテックス（小日谷地）：◉①法面土木作業員② 192,000円～312,000円③ 03010-25008411 ④未経験者可　㈱ビルド遠藤（町内）：◉①土木施工管理技士② 25万円～40万円③ 03011-00476811 ④一級土木施工管理技士、経験１０年以上、ＰＣを使って書類作成ができる人　同（町内）:◉①浄化槽設備士、給排水設備工事士② 23万円～299,000円③ 03011-00477211 ④浄化槽設備士の免状、給排水設備工事資格および経験、浄化槽設置工事の現場代理人の実績が５年以上　同（町内）：①建設機械オペレーター及び普通作業員② 20万円～275,000円③ 03011-00461411 ④車両系建設機械（オペレーターは必須）、大型自動車（除雪業務は必須）、大型特殊あれば尚可、経験３年以上　㈱ホテル加賀助（鶯宿）：◉①業務員② 16万円～18万円③ 03010-25110011 ④高卒以上　同（鶯宿）：◉①調理補助② 18万円～20万円③ 03010-22729311 ④調理師免許、高卒以上　㈱銀河調剤（町内）：◉①薬剤師② 232,000円～45万円③ 03010-25262711 ④薬剤師､大学卒(薬学)　㈱流工房（長山）：①【緊急】企画開発および一般事務② 15万円～20万円③ 03010-26488211 ④ビジネスでの英語経験者（中国語ができれば尚可）、１種普通免許　㈱インディ（町内）：①接客② 141,525円③ 03010-24800811 ④不問　㈱パソナ　パソナ・盛岡（町内）：①【緊急・震災】農作業補助員② 147,840円③ 03010-22870811 ④１種普通免許（通勤用）岩手県交通㈱（町内）：①バス運転士② 15万円③ 03010-26841211 ④大型自動車２種運転免許　休暇村岩手網張温泉（長山）：①レストランホール係② 138,000円③ 03010-26119911 ④不問　玄武風柳亭（㈱アートヒルズ）（長山）：◉①レストラン・及びフロント業務② 143,620円③ 03010-25774211 ④自動車運転免許（通勤用）、パソコン合同会社ふれあいの家（稲荷下）：◉①ケアマネージャー② 18万円～19万円③ 03010-25479911 ④介護支援専門員、看護師資格あれば尚可、１種普通免許（ＡＴ限定可）、経験有れば尚可　㈶いわてリハビリテーションセンター（七ツ森）：①臨時業務補助員② 115,200円～163,200円③ 03010-26228211 ④ＰＣ操作（ワード、エクセル）経験あれば尚可　山下縫製工業㈲（上町西）：◉①婦人服製造工② 115,966円③ 03010-22286211 ④不問　篠村医院（寺の下）：◉①ケアマネージャー② 18万円～19万円③ 03010-26155811 ④１種普通免許（ＡＴ限定可）、介護支援専門員　社会福祉法人康済会障害者支援施設「うぐいすの郷」（西安庭）：①介護職員② 147,000円③ 03010-25385211 ④ヘルパー２級以上あれば尚可　社団医療法人康生会鶯宿温泉病院（南畑）：◉①管理栄養士② 184,500円③ 03010-25977411 ④管理栄養士、病院などでの実務経験（管理栄養業務）者優遇　同（南畑）：◉①理学療法士・作業療法士② 165,300円～180,700円③ 03010-25980111 ④理学療法士又は作業療法士免許　同（南畑）：◉①看護師② 19万円～30万円③ 03010-25912311 ④看護師　同（南畑）：①看護師② 24万円③ 03010-23808211 ④看護師免許　同（南畑）：①介護職員・看護補助② 142,100円③ 03010-23814711 ④介護福祉士あれば優遇、高卒以上　同（南畑）：◉①医療事務② 136,000円～20万円③ 03010-23459311 ④１種普通免許（ＡＴ限定可）、医療事務実務経験者、高卒以上　同（南畑）：◉①看護師② 19万円～25万円③ 03010-22114011 ④看護師免許　同（南畑）：◉①准看護師② 168,000円～269,200円③ 03010-22115311 ④准看護師免許　小岩井農牧㈱小岩井農場（丸谷地）：①鶏の飼養管理② 148,350円～155,250円③ 03010-23244711 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、高卒以上　特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘（南畑）：①介護福祉士② 15万円③ 03010-25881311 ④介護福祉士、介護福祉施設業務経験者、高卒以上　美容室　Ｂｅ－Ｆｒｅｅ（町内）：◉①美容師またはエステティシャン② 125,000円～143,000円③ 03010-21659611 ④美容師免許あれば尚可、専門学校卒以上　北自動車（板橋）：◉①自動車整備士② 153,000円～183,000円③ 03010-22734511 ④１種普通免許(ＡＴ限定不可)、三級自動車整備士、自動車整備経験者　㈲エキスパートロジスティック（板橋）：①運転手②12万円③03010-26031711 ④中型(旧１種普通免許以上)自動車運転免許(ＡＴ限定不可)、４ｔ車以上の運転経験者尚可、運送会社経験者尚可　㈲上中屋敷重機（御明神）：◉①重機オペレーター② 184,000円～276,000円③ 03010-26720211 ④車両系建設重機運転免許、重機オペレーター操作経験者　同（御明神）：◉①土木作業員② 161,000円～184,000円③ 03010-23917911 ④経験者尚可　同（御明神）：◉①営業職② 20万円～30万円③ 03010-21692111 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、※土木施工管理技士１級または２級あれば尚可　同（御明神）：◉①１０ｔダンプ運転手② 161,000円～184,000円③ 03010-21693711 ④大型自動車運転免許、１年以上の大型自動車運転経験　㈲西武建設工業（中沼）：◉①土木作業員② 161,000円～184,000円③ 03010-21766811 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、建設関係免許（車両系、玉掛けなど）有れば尚可　㈲夢工舎（長山）：◉①大工② 156,000円～286,000円③ 03010-23492311 ④１種普通免許（ＡＴ限定不可）、＊建築施工管理又は建築士お持ちの人優遇、実務経験３年以上　㈲山本工業（万田渡）：◉①防水工② 12万円～15万円③ 03010-24845411 ④１種普通免許（通勤用）、高卒以上

※９月26日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。【問い合わせ先】就業希望の方は、同職業安定所紹介第一部門（☎624－8902）まで求人番号を告げて問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますので、ご了承ください。※役場１階に求人情報を掲示しています。ご利用ください。【担当】町役場観光商工課（☎直通 692-6497）

おらほのふるさと自慢！

今月は…中南から

老若男女全員参加で地域を元気に！

中南行政区は、御明神小学校の南西約二キロに位置する田畑に囲まれた静かな地域です。当地区も少しずつ人口が減少し、現在の戸数は三十三戸で、高齢者世帯が増加してきましたが、何事にも皆で協力して取り組もうという意識が強い地域だと思います。

平成十七年に公民館を新築した際は、建築予定地に元々あったパイプハウスの移転と宅地の造成、敷地の舗装など、公民館本体の建築以外の作業は、地権者の協力はもちろんですが、地域住民総出で取り組みました。

行政区の活動も、子供から高齢者、来られたばかりのお婿さんやお嫁さんまでみんなが積極的に参加しています。例えば、六月上旬には地域住民の健康や交通安全、豊作を祈って厄病祭りを行っています。この伝統行事も一時途絶えていましたが、約二十年前に復活させ、その後は毎年、全戸参加でにぎやかに行っています。

環境美化活動にも心掛けていて、公民館や町道の草刈りを地域総出で行うだけでなく、子供会が中心になって資源回収を年三回行うほか、子供会と老人クラブが一緒に地域内三カ所のごみ集積場所に花の植栽を行っています。

小さな地域だからこそ、心の通った活動ができると思います。これからも、みんなで手を取り合って、地域を盛り上げて行きたいと思います。

中南行政区の活動を紹介する中村美明さん（56歳）

公民館で厄病祭りの準備

老人クラブと子供会が一緒に花を植栽

ら・せ

イベントや行政案内などの情報を紹介するページです

福祉のしごと相談会を開催します

岩手県社会福祉協議会では、福祉の仕事に関心のある人、就職を希望する人を応援することを目的に、就職相談や資格取得の方法を紹介する、「福祉のしごと出張相談を毎月第３火曜日に開催しています。

どなた様もお気軽にご参加ください。

【日時】10月18日（火）13時～15時
【場所】雫石町総合福祉センター
【定員】５人程度
【参加料】無料
【問い合わせ・申込先】岩手県社会福祉協議会　岩手県福祉人材センター（☎637-4522）

子育て家庭での防災をテーマに講演会などを開催します

日本助産師会岩手県支部と岩手県看護協会では、「いいお産の日 in いわて 2011～いわて発！いのち☆絆☆愛～」を次のとおり開催します。

【日時】11月３日（木）11時～16時
【場所】イオンモール盛岡　２階イオンホール（盛岡市前潟）
【内容】午前の部▷講演会「ママの視点で子どもを守る！～知っていることで守れるいのち～」（講師：危機管理教育研究所　国崎信江氏）
午後の部▷助産師が教えるベビーマッサージとマタニティヨーガ、赤ちゃんのお世話体験など
【参加費】無料
【問い合わせ先】岩手県看護協会助産師職能委員会（☎662-8213）

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

8月		累計（4月～8月）
14件	111,000円	486,000円

税情報

今月の納税　町県民税第３期
国民健康保険税第４期

町内の温泉をご利用ください

入湯税は温泉に入浴する時にかかる税金です。入湯税の額は、宿泊150円、日帰り75円（自炊旅館では、それぞれ75円、35円）で、町内の温泉旅館などを利用することにより町の税収となります。

平成22年度の入湯税は、前年より330万円少ない8,697万円でした。

平成23年度4月から7月までの入湯税額は、昨年度同時期より869万円少ない1,959万円となっています。

紅葉を見ながら町内の温泉で日ごろの疲れを癒してみてはいかがでしょうか。

【担当】町役場税務出納課町税管理担当（☎692－6482）

～秋の山菜シーズン～ 遭難事故にご注意

山菜採りに出かけるときは、遭難事故を防ぐため、次のことを心掛けましょう。

- ●家族に行き先と帰宅予定時間を必ず告げる
- ●目立つ服装で、装備は万全にする
- ●携帯電話を持参する（十分な充電を）
- ●複数で出かけ、あらかじめ集合時間・場所を決める
- ●飲食物、懐中電灯、ライターなどを持参する
- ●万が一の時は、最初に110番へ通報する

（８月届け出分）

おめでた　カッコ内は保護者名

８月
5　山崎　琴音（ことね）・女（邦治）中　沼
9　前田　一乃（かずの）・女（剛彰）駅　前
10　土橋　一朗（いちろう）・男（昭一）土　橋
13　小西　那旺（なお）・男（英之）晴　山
14　鈴木　泰河（たいが）・男（淳一）晴　山
16　福士　由真（ゆま）・女（雅彦）　林
17　新里　悠人（ゆうと）・男（拓也）山津田
21　芝田　怜晟（りょうせい）・男（　潤　）高前田一

おくやみ　カッコ内は享年と世帯主名

７月
29　田中ハチヱ（91・ミヨ）天　瀬
30　髙橋　　渡（63・本人）片子沢

８月
6　山崎　善男（82・　貢　）中　沼
7　川﨑　清二（77・本人）下町四
8　佐々木セツ（96・南黒沢蓉子）林崎
13　土樋裕之助（99・本人）小　松
21　石山　瑞信（89・正輝）　南
23　荒屋　一男（76・本人）下町三
26　吉田　嘉雄（94・洋一）天　戸
27　髙橋　貞三（53・本人）下町三
29　髙橋　忠孝（69・本人）赤　滝

お・知・

となりのしずくいしさん家 vol.15

「となりのしずくいしさん家」は健康づくりについての情報を漫画でわかりやすく紹介します。
「今月20日～30日は胃がん検診ですよ！」の巻

問健康推進課　☎692-2227

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。

平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人には、日本年金機構から10月下旬から11月上旬までに「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告の際に必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。なお、10月以降に今年はじめて国民年金保険料を納付された人には、来年1月下旬に証明書が送付されます。

また、ご家族の国民年金保険料を納付された場合でも、納付された本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、確定申告の際にはご家族宛てに送られた証明書を添付してください。

【問い合わせ先】盛岡年金事務所（☎623-6211）または町役場保健課国民年金担当（692-6478）

東日本大震災などによる被災建物の固定資産税の減免について

東日本大震災およびその後に発生した地震などで、家屋などに被害を受け、盛岡西消防署雫石分署が交付している「り災証明書」の交付を受けた人は、対象家屋の固定資産税の減免について担当職員が調査に伺いますので、11月15日（火）までに下記担当にご相談ください。

【問い合わせ先】町役場税務課資産税担当（☎692-6481）

ありね山荘臨時休館と営業日変更のお知らせ

ありね山荘は、源泉配管のスケール除去作業のため、11月14日（月）～17日（木）を臨時休館とします。なお、臨時休館の代替として、定休日である11月7日（月）と12月5日（月）は営業します。

また、年が明けて三が日は予定通り営業し、1月10日（火）は休業します。

【問い合わせ先】町役場観光商工課観光施設担当（☎692-6475）

暖房用灯油を多く使う時期 油漏れ事故に注意

油漏れ事故は河川などに流れ込むと重大な被害を及ぼすことになります。また、処理費用は原因者負担となり、多額の損害賠償を請求される可能性があります。

これからの時期は、暖房用の灯油を使う機会が増えますのでつぎのことに十分注意して、油漏れ事故を未然に防ぎましょう。

◉給油時はその場を離れない。
◉落雪・除雪作業による配管の破損に注意する。
◉ホームタンクや配管などの点検を定期的に行う。

万が一、事故が起きた場合は直ちに盛岡西消防署雫石分署（☎692-3215）、盛岡西警察署雫石交番（☎692-2219）、町役場環境対策課（☎692-6485）に連絡してください。

広報しずくいし●平成23年（2011年）10月10日　第691号　発行／雫石町　編集／経営推進課　〒020−0595　岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1　☎019−692−2111　ホームページ：http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/

●夢クローズアップ

杉田　宰　さん（36歳・黒沢川）

地元で開催された第66回天皇賜杯全日本軟式野球大会に出場

地元でこの大会に出場でき光栄です 多くの人の大声援に感謝しています

すぎた・つかさプロフィール・・・五区出身。小学校・中学校・高校と野球に打ち込む。高校卒業後、滝沢村に本社のある株式会社ミクニで働きながら、クラブチームで軟式野球を続ける。現在所属する雫石クラブは、平成20年に天皇賜杯全日本軟式野球大会県予選で初優勝し、今回、66回目にして岩手県初開催となる同大会に3年ぶり2回目の出場。まとめ役としてチームを引っ張る。ポジションは内野手。妻、長女、長男の4人家族。

「子どもたちが入りたいと思う雫石クラブでありたい」と話す杉田宰さん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介するコーナーです。

岩手県初開催となった軟式野球の最高峰、天皇賜杯全日本軟式野球大会。県内から出場した七チームのなかで唯一のクラブチームである地元の雫石クラブがこの晴れ舞台に出場しました。

大会三日目の九月十八日は、雫石クラブの試合とあって、町営球場には大勢の応援団がスタンドを埋め尽くします。その期待に応えるべくチームは、攻めの気迫や攻守交代の全力疾走、大きい声を出すことなど全力プレーを貫きます。

「この大会に出場できることだけでも光栄なことなのに、ましてや地元で試合ができるなんてすごく貴重な経験をさせていただきました。大応援が予想された試合では、野球スポーツ少年団の見本となれるような全力プレーをチームとして徹底しました。いつまでも子どもたちが入りたいと思うチームでありたい。野球少年をはじめ、本当にたくさんの人が球場に足を運び、そして大声援をいただき感謝しています」杉田さんは大会を振り返り、こう話してくれました。

また、これまで野球一筋だったことから「野球をここまで追い続けてこられたのも応援してくれる家族の支えがあってこそ。特にも妻には感謝しています」と家族への感謝の言葉も話してくれました。

あとがき

●今月も最後まで読んでいただきありがとうございます。季節は実りの秋をむかえ、町内農畜産物からの放射線不検出に一安心。しかし連日の原発関連ニュースや放射線関係の風評被害を聞くたび、悲しさと同時に怒りすら覚えてしまいます。が…、まずは安心して秋の味覚を堪能したいと思います。（悟）

●今年の松茸が昨年より不作だとか、しかし食べ慣れない松茸よりも、食べ慣れた秋の味覚が美味いと感じる貧乏舌。秋は夕暮れが早い分、夕食時間が長くなりがち。これから朝晩の冷え込みがきつくなる季節、寒さに負けない体作りに励んでいきます。（拓）

●人のうごき

平成23年8月末現在

男	8,788人	(1)	出生	9人
女	9,431人	(0)	死亡	15人
計	18,219人	(1)	転入	48人
世帯数	6,161世帯	(3)	転出	41人

※カッコ内は前月末増減

●火事・救急 8月末

火　事	1件	（2件）
救　急	58件	（501件）

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西消防署雫石分署）

休日救急当番医

◆10月
- 16日　鶯宿温泉病院　695-2321
- 23日　雫石診療所　692-3155
- 30日　上原小児科医院　692-3907

◆11月
- 3日　鶯宿温泉病院　695-2321
- 6日　雫石大森クリニック　691-2345
- 13日　御明神診療所　692-3203
- 20日　篠村医院　692-5151
- 23日　上原小児科医院　692-3907
- 27日　雫石診療所　692-3155

※この日程は医師の都合で変更になることがあります

雫石の情報発信番組　しずくちゃん情報　放送予定日のお知らせ
10月21日、11月4日（毎月第1・3金曜日）／IBCラジオ（AM684kHz）／8時45分〜50分（5分間）